

2022年度 シラバス (講義計画)

学校法人 立志舎
東京 I T 会計公務員専門学校大宮校
【経理・情報研究学科】

昼間部 ビジネス専門課程 経理・情報研究学科 〔1年制〕

頁数	科目 区分	分類	必修・ 選択必修 の別	授 業 科 目	授業 形態	第 1 学 年		授業時数 合計	単位数 合計
						授業 時数	単位数		
1	一般 科目	D群	選択 必修	就 職 ゼ ミ ナ ー ル Ⅲ	講義 演習	10 70	4	80	4
2		A群 B群 C群	選択 必修	就 職 ゼ ミ ナ ー ル Ⅲ	講義 演習	10 70	4	80	4
3				Ｏ Ａ 講 座 Ⅰ	講義 演習	10 30	2	40	2
4				Ｏ Ａ 講 座 Ⅱ	講義 演習	20 60	4	80	4
5				Ｏ Ａ 講 座 Ⅲ	講義 演習	10 30	2	40	2
6				ビ ジ ネ ス マ ナ ー	講義 演習	10 30	2	40	2
7				情 報 分 析	講義 演習	15 65	4	80	4
8		共通	選択必修	総 合 講 座 Ⅲ	演習	40	2	40	2
9	専門 科目	A群	選択 必修	商 業 簿 記 応 用 Ⅱ	講義 演習	20 60	4	80	4
10				会 計 学 応 用 Ⅱ	講義 演習	20 60	4	80	4
11				工 業 簿 記 応 用 Ⅱ	講義 演習	20 60	4	80	4
12				原 価 計 算 応 用 Ⅱ	講義 演習	20 60	4	80	4
13				税 務 会 計 法 人 税 法	講義 演習	10 30	2	40	2
14				税 務 会 計 所 得 税 法	講義 演習	20 60	4	80	4
15				税 務 会 計 消 費 税 法	講義 演習	10 30	2	40	2
16		共通	選択必修	卒 業 研 究	演習	160	8	160	8
17		B群	選択 必修	財 務 会 計 論 演 習 Ⅰ	演習	100	5	100	5
18				財 務 会 計 論 演 習 Ⅱ	演習	40	2	40	2
19				財 務 会 計 論 演 習 Ⅲ	演習	60	3	60	3
20				財 務 会 計 論 演 習 Ⅳ	演習	120	6	120	6
21				財 務 会 計 論 演 習 Ⅴ	演習	80	4	80	4
22				管 理 会 計 論 演 習 Ⅰ	演習	60	3	60	3
23				管 理 会 計 論 演 習 Ⅱ	演習	40	2	40	2
24				管 理 会 計 論 演 習 Ⅲ	演習	40	2	40	2
25				管 理 会 計 論 演 習 Ⅳ	演習	20	1	20	1
26				管 理 会 計 論 演 習 Ⅴ	演習	40	2	40	2
27				監 査 論 演 習 Ⅰ	演習	80	4	80	4
28				監 査 論 演 習 Ⅱ	演習	40	2	40	2
29				監 査 論 演 習 Ⅲ	演習	40	2	40	2
30				会 社 法 演 習 Ⅰ	演習	80	4	80	4
31				会 社 法 演 習 Ⅱ	演習	40	2	40	2
32				会 社 法 演 習 Ⅲ	演習	20	1	20	1
33				会 社 法 演 習 Ⅳ	演習	80	4	80	4
34				租 税 法 演 習 Ⅰ	演習	20	1	20	1
35				経 営 学 演 習 Ⅰ	演習	40	2	40	2
36				論 文 総 合 演 習	演習	160	8	160	8

37	專門科目	C群	選択必修	簿記論演習Ⅰ	演習	40	2	40	2
38				簿記論演習Ⅱ	演習	40	2	40	2
39				簿記論演習Ⅲ	演習	40	2	40	2
40				簿記論演習Ⅳ	演習	40	2	40	2
41				簿記論応用Ⅰ	演習	80	4	80	4
42				簿記論応用Ⅱ	演習	80	4	80	4
43				簿記論応用Ⅲ	演習	80	4	80	4
44				簿記論応用Ⅳ	演習	80	4	80	4
45				財務諸表論演習Ⅰ	演習	40	2	40	2
46				財務諸表論演習Ⅱ	演習	40	2	40	2
47				財務諸表論演習Ⅲ	演習	40	2	40	2
48				財務諸表論演習Ⅳ	演習	40	2	40	2
49				財務諸表論応用Ⅰ	演習	80	4	80	4
50				財務諸表論応用Ⅱ	演習	80	4	80	4
51				財務諸表論応用Ⅲ	演習	80	4	80	4
52				財務諸表論応用Ⅳ	演習	80	4	80	4
53				法人税法Ⅲ	講義	20	4	80	4
					演習	60			
54				法人税法Ⅳ	演習	80	4	80	4
55				法人税法Ⅴ	演習	80	4	80	4
56				法人税法演習Ⅱ	演習	40	2	40	2
57				法人税法演習Ⅲ	演習	40	2	40	2
58				法人税法演習Ⅳ	演習	40	2	40	2
59				法人税法演習Ⅴ	演習	40	2	40	2
60				法人税法応用Ⅰ	演習	80	4	80	4
61				法人税法応用Ⅱ	演習	80	4	80	4
62				法人税法応用Ⅲ	演習	80	4	80	4
63				法人税法応用Ⅳ	演習	80	4	80	4
64				法人税法応用Ⅴ	演習	80	4	80	4
65				法人税法理論演習Ⅰ	演習	80	4	80	4
66				法人税法理論演習Ⅱ	演習	80	4	80	4
67				相続税法Ⅲ	講義	20	4	80	4
					演習	60			
68				相続税法Ⅳ	演習	80	4	80	4
69				相続税法Ⅴ	演習	80	4	80	4
70				相続税法演習Ⅱ	演習	40	2	40	2
71				相続税法演習Ⅲ	演習	40	2	40	2
72				相続税法演習Ⅳ	演習	40	2	40	2
73				相続税法演習Ⅴ	演習	40	2	40	2
74				相続税法応用Ⅰ	演習	80	4	80	4
75				相続税法応用Ⅱ	演習	80	4	80	4
76				相続税法応用Ⅲ	演習	80	4	80	4
77				相続税法応用Ⅳ	演習	80	4	80	4
78				相続税法応用Ⅴ	演習	80	4	80	4
79	相続税法理論演習Ⅰ	演習	80	4	80	4			
80	相続税法理論演習Ⅱ	演習	80	4	80	4			
81	消費税法Ⅱ	演習	80	4	80	4			
82	消費税法Ⅲ	演習	80	4	80	4			
83	消費税法Ⅳ	演習	80	4	80	4			
84	消費税法Ⅴ	演習	80	4	80	4			
85	消費税法演習Ⅱ	演習	40	2	40	2			
86	消費税法演習Ⅲ	演習	40	2	40	2			
87	消費税法演習Ⅳ	演習	40	2	40	2			
88	消費税法演習Ⅴ	演習	40	2	40	2			
89	消費税法応用Ⅰ	演習	80	4	80	4			

90	専 門 科 目	C群	選択 必修	消 費 税 法 応 用 II	演習	80	4	80	4
91				消 費 税 法 応 用 III	演習	80	4	80	4
92				消 費 税 法 応 用 IV	演習	80	4	80	4
93				消 費 税 法 応 用 V	演習	80	4	80	4
94	専 門 科 目	D群	選択 必修	コ ン ピ ュ ー タ シ ス テ ム 演 習 I	講義	20	4	80	4
					演習	60			
95				コ ン ピ ュ ー タ シ ス テ ム 演 習 II	講義	20	4	80	4
					演習	60			
96				ハ ー ド ウ ェ ア 演 習	講義	20	4	80	4
					演習	60			
97				ソ フ ト ウ ェ ア 演 習	講義	20	4	80	4
					演習	60			
98				シ ス テ ム 設 計 演 習	講義	20	4	80	4
					演習	60			
99				情 報 シ ス テ ム 演 習	講義	10	2	40	2
					演習	30			
100				総 合 演 習 IV	演習	40	2	40	2
101				総 合 演 習 V	演習	40	2	40	2
102				J a v a 演 習 I	講義	20	4	80	4
					演習	60			
103				J a v a 演 習 II	講義	20	4	80	4
					演習	60			
104				シ ス テ ム 開 発 演 習 I	講義	10	2	40	2
					演習	30			
105				シ ス テ ム 開 発 演 習 II	講義	10	2	40	2
					演習	30			
106				E x c e l V B A	講義	20	4	80	4
					演習	60			
107				コ ン ピ ュ ー タ 演 習 A	講義	20	4	80	4
					演習	60			
108				プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 応 用 演 習	講義	10	2	40	2
					演習	30			
109				T C P / I P 演 習 I	講義	20	4	80	4
					演習	60			
110				卒 業 研 究 シ ス テ ム 開 発	演習	160	8	160	8
111				ビ ジ ネ ス マ ナ ー	講義	20	4	80	4
					演習	60			
112				情 報 分 析 演 習	講義	20	4	80	4
					演習	60			
113				J a v a S c r i p t 応 用	講義	20	4	80	4
					演習	60			
114				J a v a S c r i p t 応 用 演 習	講義	20	4	80	4
					演習	60			
115				情 報 処 理 技 術 者 試 験 対 策 IV	講義	20	4	80	4
					演習	60			
116				情 報 処 理 技 術 者 試 験 対 策 V	講義	20	4	80	4
					演習	60			
117				W e b ア プ リ 開 発 応 用	講義	20	4	80	4
					演習	60			
118				W e b ア プ リ 開 発 応 用 演 習	講義	20	4	80	4
					演習	60			
119				モ バ イ ル ア プ リ 開 発 応 用	講義	20	4	80	4
					演習	60			
120				モ バ イ ル ア プ リ 開 発 応 用 演 習	講義	20	4	80	4
					演習	60			
121				卒 業 制 作	演習	160	8	160	8

		授業 時数	単位数	授業時数 合計	単位数 合計
必修科目授業時数および単位数		0	0	0	0
選択必修科目授業時数および単位数					
A群		840	42	840	42
B群		1,560	78	1,560	78
C群		4,120	206	4,120	206
D群		2,240	112	2,240	112
共通		200	10	200	10
卒業に必要な総授業時数および単位数		800	40	800	40

※選択必修科目については次の通りとする。

- ・経理研究専攻はA群、B群、C群および共通から40単位以上取得するものとする。
- ・情報研究専攻はD群および共通から40単位以上取得するものとする。

科目名： 就職ゼミナールⅢ	開講年次： 1 年 種類： 一般科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 社会人になるにあたって必要となる、社会人としての考え方やマナーについて学ぶ。		
[講義・演習項目] 1. 礼儀・マナーの知識 (10) 2. 敬語表現 (10) 3. 話し方の基本 (10) 4. 会社組織 (10) 5. 職場の人間関係 (10) 6. ビジネスマナー (15) 7. 映像等による事例研究 (15)		
[テキスト] 定番SPI基礎ベシック 定番SPI問題集 必要に応じプリントを配布する。		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：就職ゼミナールⅢ	開講年次：１年 種類：一般科目 授業方法：講義・演習 担当教員：池田、高橋	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要] 就職試験に必要な筆記試験・SPI検査の対策を行うとともに、企業に提出すべき書類の作成方法を学ぶ。また、早期に内定を取得するため、面接時の言葉使いや質問に対する答え方を学ぶ。		
[講義・演習項目] 1. 筆記試験対策（言語分野）（７） 2. 筆記試験対策（非言語分野）（10） 3. 時事問題対策（３） 4. 企業研究と志望動機の作成（20） 5. エントリーシートの作成（10） 6. 面接練習（30）		
[テキスト] SPI基礎ベシック、SPI基礎問題集、必要に応じプリントを配布する。		
[成績評価] 授業期間中に実施されるレポート、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： O A 講座 I	開講年次： 1 年 種類：一般科目 授業方法：講義・演習 担当教員：池田、天野	単位数： 2 分類：選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要]		
ビジネスソフトであるMicrosoft Wordの基本機能と操作方法を学習し、ビジネス文書の作成ができるようにする。		
[講義・演習項目]		
1. 文書の作成と管理（1） 2. 文書の書式設定（1） 3. 文書のオプション（1） 4. 文字、段落の書式設定（1） 5. セクション、ページの書式設定（1） 6. 印刷設定（1） 7. 表の作成と変更（3） 8. リストの作成と変更（2） 9. 脚注・文末脚注の挿入と変更（2） 10. 資料文献の挿入と変更（2） 11. 図表番号の挿入と変更（2） 12. 目次の挿入と更新（2） 13. 表紙の作成（5） 14. テキストボックスの挿入と書式設定（2） 15. グラフィック要素の挿入と書式設定（2） 16. SmartArtの作成と書式設定（2） 17. 総合問題演習（10）		
[テキスト]		
MOS攻略問題集 Word2016		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： O A 講座Ⅱ	開講年次： 1 年 種類：一般科目 授業方法：講義・演習 担当教員：池田、天野 (株)目標管理トレーニング	単位数： 4 分類：選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要]		
元本学の I T 系の職員として勤務経験があり、現在は企業と連携してシステム開発を行っている企業の方を招き、ビジネスソフトであるMicrosoft Excelの基本機能と操作方法を学習し、集計表やグラフの作成ができるようにする。		
[講義・演習項目]		
1. ワークシートやブックの作成と管理 (1) 2. ワークシートやブックの書式設定 (1) 3. ワークシートやブックのオプション (1) 4. ヘッダー、フッターの調整 (1) 5. 印刷設定 (1) 6. セルやセル範囲のデータの管理 (1) 7. セルやセル範囲の書式設定 (1) 8. テーブルの作成 (3) 9. テーブルスタイルのオプション (2) 10. フィルターと並べ替え (2) 11. 数式や関数を使用した演算の実行 (5) 12. 集計関数 (5) 13. 条件付き関数 (5) 14. 文字列関数 (2) 15. グラフやオブジェクトの作成 (5) 16. グラフやオブジェクトの書式設定 (2) 17. 総合問題演習 (42)		
[テキスト]		
MOS攻略問題集 Excel2016および連携企業が作成した資料を配付する。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： O A 講座Ⅲ	開講年次： 1 年	単位数： 2
	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：講義・演習	授業時数： 4 0
	担当教員：池田、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
ビジネスソフトであるMicrosoft PowerPointの基本機能と操作方法・発表方法を学習し、効果的なプレゼンテーション資料の作成ができるようにする。		
[講義・演習項目]		
1. スライドの作成、書式設定（1）	9. SmartArt、メディアの挿入と書式設定（1）	
2. Wordからのインポート（1）	10. 画面切り替えの挿入と効果（1）	
3. スライドマスターの変更（1）	11. コンテンツに対するアニメーションの設定（2）	
4. 配布資料・ノートマスターの使用（1）	12. スライドショーのタイミング設定（2）	
5. 配布資料・ノートマスターの印刷（1）	13. 複数のプレゼンテーションのコンテンツ統合（2）	
6. スライドショーの設定と実行（1）	14. プレゼンテーションの保護と共有（2）	
7. テキスト、図形、画像の挿入と書式設定（1）	15. プレゼンテーションのエクスポート（2）	
8. 表、グラフの挿入と書式設定（1）	16. 総合問題演習（22）	
[テキスト]		
MOS攻略問題集 PowerPoint2016		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： ビジネスマナー	開講年次： 1 年 種類： 一般科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 池田、天野	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 40 (財)日本情報経済社会推進協会
[講義主要目標及び講義概要]		
社会人として必要なビジネスマナーを学ぶ。また、個人情報保護法の啓蒙活動やプライバシーマーク®制度を運用している協会の方を招き、個人の権利や利益をしっかりと守りながらも、個人情報が有効活用されるようにするための基本事項について学習する。		
[講義・演習項目]		
1. 職場の人間関係（1） 2. 就業中のマナー（1） 3. 挨拶とお辞儀（1） 4. 服装・身だしなみ（1） 5. 話し方の基本（1） 6. 言葉遣い（1） 7. 上司・来客との話し方・聞き方（1） 8. 電話応対（1） 9. 来客対応（2） 10. 名刺交換と紹介（2） 11. 面談（1） 12. 冠婚葬祭のマナー（2） 13. 個人情報保護法の目的（1） 14. 個人情報の活用方法と守るべき基本規定（2） 15. 総合問題演習（22）		
[テキスト]		
要点と整理 ビジネス能力検定3級テキスト及び連携企業が作成した資料を配付する。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 情報分析	開講年次： 1 年 種類： 一般科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 池田、天野 (株)インフォテック・サーブ	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 新入職員研修・IT系ソリューションの構築・運用にかかわる教育・研修を業務としている企業の方を招き、1か月間のデータを元に、分析を行い、売上アップ、経費削減、業務効率の改善などの意見を、グループワークでまとめる。その分析結果をパワーポイントで発表する。これらのことを通して、エクセルの技術向上とグループワークによるコミュニケーション能力の向上を図る。		
[講義・演習項目] 1. 関数の復習（6） 2. グラフ作成の復習（4） 3. データベース機能（5） 4. Windowsの基本機能（1） 5. 資料作成演習（5） 6. データ分析演習（8） 7. 情報分析の依頼を受ける（1） 8. 情報分析（30） 9. 発表用のスライドの作成（15） 10. 分析結果の発表（5）		
[テキスト] 連携企業が作成した資料を配付する。		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 総合講座Ⅲ	開講年次： 1 年 種類： 一般科目 授業方法： 演習 担当教員： 池田、高野、高橋、天野 北島・鈴木・鶴川・布施・西田	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要] 様々なキャンパス行事を通じて、クラス内だけでなく、他の学科やコースの学生との交流を行うことで、コミュニケーション能力を養い、友人との絆をより深めることを目的とする。また、学園生活の良き思い出作りと母校愛を築くことも目的である。		
[講義・演習項目] 1. 球技大会（5） 2. 総合体育祭（6） 3. 硬式野球選手権大会（予選）（2） 4. 硬式野球選手権大会（全国大会）（2） 5. 学園祭（準備期間含む）（25）		
[テキスト] なし		
[成績評価] 出席状況や協調性、レポートの提出などで総合的に判断する。		

科目名： 商業簿記応用Ⅱ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 池田、天野、高橋	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 経営者が経営管理や経営計画の意思決定等を行うための高度な会計問題について網羅的に学習し、簿記技能の上級の修得を目指す。		
[講義・演習項目] 1. 財務諸表の分析（6） 2. 商品売買（総記法）（5） 3. ヘッジ取引の会計処理（7） 4. 資産除去債務（8） 5. 固定資産の減損損失（12） 6. リース会計（貸手の処理）（8） 7. 在外支店の為替換算（9） 8. 在外子会社の為替換算（7） 9. 連結会計（持分法）（18）		
[テキスト] 本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 会計学応用Ⅱ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 池田、天野、高橋	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 企業の外部利害関係者に対して、企業内容の実態開示を目的とする高度な財務会計の習得をめざす。		
[講義・演習項目] 1. 棚卸資産の評価に関する基準 (10) 2. 研究開発費等に係る基準 (8) 3. スtock・オプションに関する事項 (12) 4. 企業結合に関する基準 (12) 5. 事業分離に関する事項 (15) 6. 四半期財務諸表に関する事項 (15) 7. 株主資本等変動計算書 (8)		
[テキスト] 本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：工業簿記応用Ⅱ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：講義・演習 担当教員：池田、天野、高野	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要] 工業簿記の決算書類、標準・直接原価計算、本社工場までの基本的な仕訳及び勘定記入を学習し、財務諸表作成の工業簿記技能の修得を目指す。		
[講義・演習項目] - 工業簿記の決算整理仕訳（８） - 製造原価計算書の作成（１０） - 標準原価計算と原価カード（８） - 標準原価計算の差異分析（１８） - 直接原価計算（２４） - 本社工場会計（１２）		
[テキスト] 本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：原価計算応用Ⅱ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：講義・演習 担当教員：池田、天野、高野	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要] 企業の経営管理者が行う業務計画や原価管理の意思決定等の手法を学ぶとともに、将来の原価予測・予算編成・業績評価等の技法を修得する。		
[講義・演習項目] １．操業度差異の再検討（６） ２．予算実績比較（１２） ３．標準原価差異の表示（１２） ４．原価予測方法（８） ５．経済的発注量計算（１０） ６．資本配分計算（８） ７．業績評価（１４） ８．品質原価計算（１０）		
[テキスト] 本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 税務会計法人税法	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 池田、高橋	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要]		
2 級の範囲までの法人税の基本的な課税標準および税額の計算方法について、体系的に学ぶ。		
[講義・演習項目]		
1. 法人税の概要（1）	9. 役員の給与（1）	
2. 収益・費用の認識（2）	10. 租税公課等（1）	
3. 棚卸資産（2）	11. 圧縮記帳（2）	
4. 減価償却（3）	12. 受取配当等の益金不算入（2）	
5. 繰延資産（1）	13. 同族会社・留保金課税（2）	
6. 寄付金（3）	14. 所得税額の控除（2）	
7. 交際費（2）	15. 申告・納税（1）	
8. 貸倒引当金・貸倒損失（3）	16. 総合問題演習等（12）	
[テキスト]		
本学テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 税務会計所得税法	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 池田、高橋 河野会計事務所	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要]		
所得税の基本的な課税標準、所得控除額及び税額の計算方法について、体系的に学び、検定試験 2 級の合格を目指す。また、税理士として税理士業務の実務に精通する会計事務所の方を招き、給与計算と源泉徴収、年末調整の仕組みについて学ぶ。		
[講義・演習項目]		
1. 所得税の概要（1） 2. 10所得の種類（1） 3. 各種所得の金額の計算方法（15） 4. 課税標準の計算（5） 5. 所得控除額の計算（10） 6. 課税所得金額の計算（1） 7. 納付税額の計算（5） 8. 税額控除の種類（1） 9. 税額控除額の計算（5） 10. 申告等（1） 11. 給与計算と源泉徴収（1） 12. 年末調整（2） 13. 総合問題演習等（32）		
[テキスト]		
本学テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 税務会計消費税法	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 池田、高橋	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要]		
2 級の範囲までの消費税の基本的な課税標準および税額の計算方法について、体系的に学ぶ。		
[講義・演習項目]		
1. 消費税の概要（1）	6. 売上に係る対価の返還等（4）	
2. 課税期間（1）	7. 貸倒れに係る税額控除等（4）	
3. 課税・非課税・免税（2）	8. 簡易課税制度（4）	
4. 課税標準および税率（1）	9. 申告・納付・還付（1）	
5. 仕入税額控除（2）	10. 総合問題演習等（20）	
[テキスト]		
本学テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：卒業研究	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：池田、高野、高橋	単位数：8 分類：選択必修 授業時数：160
[講義主要目標及び講義概要] 学校での学習の集大成として、就職先の業界研究など学生がテーマを考え論文を作成する。		
[講義・演習項目] 1. 卒業研究概要（1） 2. テーマの研究（2） 3. 情報収集（20） 4. 下書き作成（90） 5. 清書作成（46） 6. 製本（1）		
[テキスト] 学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、提出物、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務会計論演習Ⅰ	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高野、渡部	単位数：5 分類：選択必修 授業時数：100														
[講義主要目標及び講義概要]																
財務会計に関する計算及び理論について、公認会計士短答式試験及び論文式試験のための基礎的な演習を行う。																
[講義・演習項目]																
<table><tr><td>1. 商品売買 (10)</td><td>8. 棚卸資産会計 (10)</td></tr><tr><td>2. 特殊商品売買 (10)</td><td>9. 固定資産会計 (10)</td></tr><tr><td>3. 製造業及び建設業 (工事契約) (10)</td><td>10. 減損会計、リース会計 (10)</td></tr><tr><td>4. 本支店会計 (10)</td><td></td></tr><tr><td>5. 連結財務諸表の作成 (10)</td><td></td></tr><tr><td>6. キャッシュ・フロー計算書 (10)</td><td></td></tr><tr><td>7. 資産の定義と分類・評価の理論 (10)</td><td></td></tr></table>			1. 商品売買 (10)	8. 棚卸資産会計 (10)	2. 特殊商品売買 (10)	9. 固定資産会計 (10)	3. 製造業及び建設業 (工事契約) (10)	10. 減損会計、リース会計 (10)	4. 本支店会計 (10)		5. 連結財務諸表の作成 (10)		6. キャッシュ・フロー計算書 (10)		7. 資産の定義と分類・評価の理論 (10)	
1. 商品売買 (10)	8. 棚卸資産会計 (10)															
2. 特殊商品売買 (10)	9. 固定資産会計 (10)															
3. 製造業及び建設業 (工事契約) (10)	10. 減損会計、リース会計 (10)															
4. 本支店会計 (10)																
5. 連結財務諸表の作成 (10)																
6. キャッシュ・フロー計算書 (10)																
7. 資産の定義と分類・評価の理論 (10)																
[テキスト]																
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。																
[成績評価]																
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：財務会計論演習Ⅱ	開講年次：1年	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：40
	担当教員：高野、渡部	
[講義主要目標及び講義概要]		
財務会計に関する計算及び理論について、公認会計士短答式試験及び論文式試験のための基礎的及び応用的な演習を行う。		
[講義・演習項目]		
1. 負債会計（引当金）（5）	8. 連結財務諸表の作成（基礎）（5）	
2. 退職給付会計（5）		
3. 資産除去債務（5）		
4. 資本金及び資本剰余金の計算（5）		
5. 分配可能額の計算（5）		
6. 純利益と包括利益（5）		
7. 企業結合及び事業分離（基礎）（5）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務会計論演習Ⅲ	開講年次：1年	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：60
	担当教員：高野、渡部	
[講義主要目標及び講義概要]		
財務会計に関する計算及び理論について、公認会計士短答式試験及び論文式試験のための基礎的及び応用的な演習を行う。		
[講義・演習項目]		
1. 金融商品会計（8）	8. 四半期財務諸表（7）	
2. デリバティブ取引、ヘッジ会計（8）		
3. 新株予約権、新株予約権付社債（7）		
4. 外貨建取引（7）		
5. 連結財務諸表の作成（応用）（8）		
6. 企業結合及び事業分離（応用）（8）		
7. 概念フレーム・ワーク（7）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務会計論演習Ⅳ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高野、渡部	単位数：６ 分類：選択必修 授業時数：１２０
[講義主要目標及び講義概要]		
財務会計に関する応用的な計算及び理論について演習を行い、公認会計士試験短答式及び論文式に必要な知識の習得を行う。		
[講義・演習項目]		
１．財務会計の意義と機能（１０）	８．負債会計（１０）	
２．財務会計の基礎概念（１０）	９．引当金と繰延資産（１０）	
３．概念フレーム・ワーク（１０）	１０．純資産会計（１０）	
４．企業会計制度と会計基準（１０）	１１．収益と費用の認識・測定（１０）	
５．資産会計総論（１０）	１２．財務諸表作成（１０）	
６．流動資産会計（１０）		
７．固定資産会計（１０）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務会計論演習Ⅴ	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高野、渡部	単位数：4 分類：選択必修 授業時数：80
[講義主要目標及び講義概要]		
財務会計に関する応用的な計算及び理論について演習を行い、公認会計士試験短答式及び論文式に必要な知識の習得を行う。		
[講義・演習項目]		
1. 金融商品会計（8）	8. 連結財務諸表の作成（8）	
2. スtock・オプション等（8）	9. 企業結合と事業分離（8）	
3. リース会計（8）	10. 四半期財務諸表（8）	
4. 退職給付会計（8）		
5. 研究開発費とソフトウェア（8）		
6. 固定資産の減損（8）		
7. 法人税等、税効果会計（8）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 管理会計論演習 I	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 3 分類： 選択必修 授業時数： 6 0
[講義主要目標及び講義概要] 演習問題を用いて、これまで学んだ原価計算・意思決定に関する項目の総復習をするとともに、応用力を育成し、目標とする各種試験の合格を目指す。		
[講義・演習項目] 1. 費目別会計 (10) 2. 部門別原価計算 (10) 3. 個別原価計算 (10) 4. 総合原価計算 (10) 5. 差額原価収益分析 (10) 6. 設備投資の経済計算 (10)		
[テキスト] 本学テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 管理会計論演習Ⅱ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要] 演習問題を用いて、これまで学んだ原価管理、利益管理に関する項目の総復習をするとともに、応用力を育成し、目標とする各種試験の合格を目指す。		
[講義・演習項目] 1. 標準原価計算（8） 2. 原価・営業量・利益関係の分析（8） 3. 利益管理と直接原価計算（6） 4. 事業部制会計（6） 5. 戦略的原価管理（6） 6. 財務会計（6）		
[テキスト] 本学テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 管理会計論演習Ⅲ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要] 原価計算、原価管理、利益管理、意思決定に関する特論について学習し、演習問題により応用力を養成し各種試験の合格を目指す。		
[講義・演習項目] 1. 標準原価差異（細分析、追加配賦）（6） 2. 差額原価収益分析（6） 3. 設備投資の経済性計算（6） 4. 事業部間の内部振替（6） 5. 活動基準管理（6） 6. 予算編成と予算統制（5） 7. 生産管理・在庫管理（5）		
[テキスト] 本学テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 管理会計論演習Ⅳ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 1 分類： 選択必修 授業時数： 2 0
[講義主要目標及び講義概要]		
管理会計に関する網羅的な計算及び理論を総合的に履修することにより、公認会計士試験や各種検定試験に対応しうる知識を習得する。		
[講義・演習項目]		
1. バランス・スコアカード（2） 2. 企業価値の評価（2） 3. 短期利益計画の策定（2） 4. 予算管理と責任会計（2） 5. 資金管理とキャッシュ・フロー（2） 6. 差額原価収益分析（2） 7. 設備投資の経済性計算（2）		
8. 活動基準原価計算（1） 9. 生産管理・在庫管理（1） 10. 原価企画と原価維持、原価改善（1） 11. 品質原価計算（1） 12. グループ経営と管理会計（2）		
[テキスト]		
本学テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 管理会計論演習Ⅴ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要]		
管理会計に関する網羅的な計算及び理論を総合的に履修することにより、公認会計士試験や各種検定試験に対応しうる知識を習得する。		
[講義・演習項目]		
1. 費目別計算（3） 2. 部門別計算（4） 3. 製品別計算（4） 4. 標準差異分析（4） 5. 直接原価計算（4） 6. 予算編成及び予算統制（3） 7. 業績管理（3）	8. 意思決定会計（3） 9. 資金管理（3） 10. 生産管理・在庫管理（3） 11. 財務情報分析（3） 12. グループ経営と管理会計（3）	
[テキスト]		
本学テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 監査論演習Ⅰ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 監査論の総復習を行い、論文演習を繰り返し行うことにより実力の向上を図り、目標とする各種試験の合格に必要な演習を行う。		
[講義・演習項目] 1. 監査総論 (11) 2. 監査主体論 (12) 3. 監査実施論 (12) 4. 監査報告論 (12) 5. 不正リスク対応基準 (11) 6. 四半期レビュー (11) 7. 内部統制監査 (11)		
[テキスト] 本学監査論テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 監査論演習Ⅱ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要]		
監査論の応用的な論点を含めた学習を行い、短答式試験及び論文式試験対策の演習を行い、目標とする各種試験合格を目指す。		
[講義・演習項目]		
1. 公認会計士監査の基礎概念（4） 2. 公認会計士法（4） 3. 保証業務（4） 4. 監査基準（5） 5. 実施基準とリスク・アプローチ（5） 6. 実施基準と試査（5） 7. 実施基準と監査基準委員会報告書（5） 8. 報告基準（4） 9. 四半期レビュー（4）		
[テキスト]		
本学監査論テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 監査論演習Ⅲ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要] 監査法人において監査実務を担当する方を招き、実務に関する学習を行い、知識の幅を広めていく。この知識を活かし、監査に関連する諸基準及び監査基準委員会報告書を含め監査論の応用的な論点を含めた学習を行い、短答式試験及び論文式試験対策の演習を行い、目標とする各種試験合格を目指す。		
[講義・演習項目] 1. 公認会計士法と職業倫理（4） 8. 他者の作業の利用（4） 2. 監査基準（6） 9. 監査報告書（4） 3. 不正リスク対応基準（6） 4. 財務諸表監査における不正等（4） 5. 重要な虚偽表示リスクの識別と評価（4） 6. リスクへの対応と虚偽表示の評価（4） 7. 関連当事者（4）		
[テキスト] 本学監査論テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 会社法演習Ⅰ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要]		
会社法を中心に、商法総則・商行為、金融商品取引法の基本的事項全般について網羅的に復習し、各種試験の合格を目指す。		
[講義・演習項目]		
1. 会社総論（8） 2. 株式会社総論（8） 3. 設立（8） 4. 株式（8） 5. 機関（8） 6. 会社の計算（8） 7. 資金調達（8） 8. 定款変更・会社の解散及び清算（8） 9. 組織再編規制（8） 10. 持分会社規制（8）		
[テキスト]		
本学企業法テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 会社法演習Ⅱ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要]		
商法総則・商行為、金融商品取引法の重要事項を再確認し、繰り返し演習を行うことで、各種試験の合格を目指す。		
[講義・演習項目]		
1. 商人概念と資格の得喪（3）	8. 運送営業（3）	
2. 商業登記・商号（3）	9. 有価証券の基礎概念（3）	
3. 営業譲渡（3）	10. 有価証券の発行市場規制（3）	
4. 商行為通則（4）	11. 有価証券の流通市場規制（3）	
5. 商事売買（3）	12. 公開買付、大量保有規制（3）	
6. 商業使用人、代理商（3）	13. 不公正取引、罰則規定等（3）	
7. 仲立営業、取次商（3）		
[テキスト]		
本学企業法テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 会社法演習Ⅲ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 1 分類： 選択必修 授業時数： 2 0
[講義主要目標及び講義概要] 会社法の応用的な論点の確認を中心に確認し、問題演習を繰り返し学習することにより実力の向上を図り、目標とする各種試験の合格を目指す。		
[講義・演習項目] 1. 会社法総論・通則（2） 2. 株式会社の設立（3） 3. 株式及び新株予約権（2） 4. 株式会社の機関（3） 5. 株式会社の計算（2） 6. 持分会社（2） 7. 社債（2） 8. 外国会社（2） 9. 定款変更、解散、清算（2）		
[テキスト] 本学企業法テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 会社法演習Ⅳ	開講年次： １ 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： ４ 分類： 選択必修 授業時数： ８ ０
[講義主要目標及び講義概要]		
商法総則・商行為、金融商品取引法の重要事項を網羅的に再確認し、応用論点まで学習することにより、企業法の実力を養成する。		
[講義・演習項目]		
１．商法の意義と法源（６）	８．運送営業（６）	
２．商人概念（６）	９．企業内容の開示制度（６）	
３．営業譲渡（６）	10．有価証券の発行市場規制（７）	
４．商号・商業登記（６）	11．有価証券の流通市場規制（７）	
５．商事売買（６）	12．公開買付、大量保有規制（６）	
６．商業使用人、代理商（６）	13．不公正取引、罰則規定等（６）	
７．仲立営業、取次商（６）		
[テキスト]		
本学企業法テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：租税法演習Ⅰ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高野、高橋	単位数：１ 分類：選択必修 授業時数：２０
[講義主要目標及び講義概要]		
法人税及び消費税の税額算定に関する規定について、演習により理解を深め、その計算技術の向上を図る。また、申告手続きについての知識を習得する。		
[講義・演習項目]		
１．受取配当等と所得税額控除（２） ２．租税公課、還付金（１） ３．資産の評価損益（１） ４．寄附金、交際費等の取扱い（２） ５．圧縮記帳（２） ６．貸倒損失・貸倒引当金（１） ７．デリバティブ、外貨建取引（２）	８．消費税法の取引の分類（１） ９．課税標準と税率（１） １０．課税売上割合（２） １１．仕入税額控除（２） １２．税額控除（２） １３．消費税の納税義務者（１）	
[テキスト]		
本学テキスト、各種演習プリント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 経営学演習Ⅰ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高野、渡部	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要]		
ファイナンス理論や戦略・組織論の総復習を行うと同時に、問題演習を繰り返し行うことにより実力の向上を図り、公認会計士試験の合格を目指す		
[講義・演習項目]		
1. 株式の評価（3）	8. デリバティブ（4）	
2. 企業価値の評価（4）	9. 経営戦略論（3）	
3. 企業の最適資本構成（4）	10. 経営管理理論（3）	
4. ペイアウト政策（4）	11. 組織設計理論（3）	
5. 債券投資の理論（4）		
6. 資産選択論（4）		
7. 行動ファイナンス論（4）		
[テキスト]		
本学経営学テキスト		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：論文総合演習	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高野、渡部	単位数：8 分類：選択必修 授業時数：160
[講義主要目標及び講義概要] 公認会計士試験・論文式試験の、試験科目について実践的な問題演習と解説を行う。		
[講義・演習項目] 1. 財務会計論（理論）（20） 2. 財務会計論（計算）（20） 3. 管理会計論（理論）（20） 4. 管理会計論（計算）（20） 5. 監査論（20） 6. 企業法（20） 7. 租税法（20） 8. 経営学（20）		
[テキスト] 本学テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：簿記論演習Ⅰ	開講年次：１年	単位数：２
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：４０
	担当教員：高橋、池田	
[講義主要目標及び講義概要]		
企業の財政状態や経営成績を利害関係者に報告するための財務諸表の作成をについて、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
１．現金預金の会計処理（２）	８．組織再編の形態・合併の処理（８）	
２．約束手形・為替手形の会計処理（２）	９．特殊仕訳帳制度の転記（６）	
３．保有目的区分別有価証券の会計処理（４）	10．伝票会計における日計表作成（２）	
４．減価償却方法、金額の計算（４）		
５．株式発行の会計処理、表示方法（２）		
６．税効果会計の会計処理、表示方法（４）		
７．本支店会計の会計処理（６）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：簿記論演習Ⅱ	開講年次：１年	単位数：２
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：４０
	担当教員：高橋、池田	
[講義主要目標及び講義概要]		
企業の財政状態や経営成績を利害関係者に報告するための財務諸表の作成に必要な株式会社の会計について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
１．分記法・総記法・分割法などの仕訳（４）	８．報告式損益計算書の作成（２）	
２．割引手形・裏書手形などの会計処理（２）	９．株主資本等変動計算書の作成（２）	
３．子会社株式の会計処理、表示方法（２）	１０．キャッシュ・フロー計算書の作成（８）	
４．社債の発行・償還の会計処理（６）		
５．剰余金処分等の会計処理（４）		
６．税金の分類・会計処理（４）		
７．会社分割における会計処理（６）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：簿記論演習Ⅲ	開講年次：１年	単位数：２
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：４０
	担当教員：高橋、池田	
[講義主要目標及び講義概要]		
企業の財務内容を利害関係者に報告するために行うための高度な会計問題について本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
１．小売棚卸法、売上原価対立法の処理（３）	８．分配可能額の算定（３）	
２．割賦・試用・委託販売の会計処理（３）	９．外貨建取引の為替換算差額の処理（３）	
３．債権の貸倒見積高の計算（３）	10．繰延税金資産、負債の算定、表示方法（３）	
４．自己株式の会計処理、表示方法（２）	11．収益の認識（３）	
５．デリバティブ取引の会計処理（３）	12．株式交換・移転の会計処理（３）	
６．退職給付に関する会計処理（３）	13．連結財務諸表の作成（３）	
７．社債の買入償還の会計処理（３）	14．注記表の作成（２）	
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：簿記論演習Ⅳ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、池田	単位数：２ 分類：選択必修 授業時数：４０
[講義主要目標及び講義概要] 経営者が経営管理や経営計画の意思決定等を行うための財務諸表の分析、またデリバティブ取引などの高度な会計処理を、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目] １．財務諸表の分析（６） ２．ヘッジ取引の会計処理（８） ３．臨時巨額の損失の会計処理（２） ４．固定資産の減損損失の計算（８） ５．リース会計の会計処理（８） ６．在外支店子会社の為替換算（８）		
[テキスト] 本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：簿記論応用Ⅰ	開講年次：１年	単位数：４
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：８０
	担当教員：高橋、池田	
[講義主要目標及び講義概要]		
各種期中取引についての会計処理及び結合会計・連結会計について仕組み、会計処理方法について考察する。また、会計処理方法が複数存在する場合には、それぞれの相違点について比較検討する。		
[講義・演習項目]		
１．銀行勘定調整表（３）	８．製造原価報告書の作成（７）	
２．固定資産の減損処理（１０）	９．本社工場会計の概要（１０）	
３．リース会計（１０）	１０．連結会計の意義・目的（５）	
４．引当金の会計処理（１０）	１１．株主資本等変動計算書の作成（５）	
５．株式会社の設立の会計処理（５）		
６．税効果会計（一時差異・永久差異）（５）		
７．支店間取引の会計処理（１０）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：簿記論応用Ⅱ	開講年次：１年	単位数：４
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：８０
	担当教員：高橋、池田	
[講義主要目標及び講義概要]		
各種期中取引についての会計処理及び合併財務諸表・連結財務諸表等の作成、また、組織再編関係のうち企業結合及び事業分離等について、仕組み、会計処理を考察する。		
[講義・演習項目]		
１．商品売買（５）	８．本社工場会計(内部取引の相殺)（10）	
２．貸倒見積り(キャッシュフロー見積法)（２）	９．合併の会計処理（８）	
３．デリバティブ取引の会計処理（10）	10．連結財務諸表の作成（２）	
４．ソフトウェアの会計処理（５）	11．連結税効果会計（３）	
５．リース会計（５）	12．持分法（５）	
６．社債の償還(利息法)（５）	13．組織再編についての会計処理（10）	
７．外国為替変動会計（10）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：簿記論応用Ⅲ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、池田	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要]		
各種期中取引に関する会計処理のうち企業間比較の透明性を図るための各種基準について、仕組み、会計処理を考察する。また、会計処理方法が複数存在する場合には、それぞれの相違点について比較検討する。		
[講義・演習項目]		
１．割賦・試用・未着品の会計処理（１０） ２．有価証券(保有区分変更の処理)（３） ３．ヘッジ会計（１０） ４．固定資産（圧縮記帳）（５） ５．新株予約権の会計処理（５） ６．在外支店の為替換算方法（１０） ７．消費税の会計処理（２） ８．本社工場合併財務諸表の作成（５） ９．請負工事契約（１０） １０．帳簿組織（２０）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：簿記論応用Ⅳ	開講年次：１年	単位数：４
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：８０
	担当教員：高橋、池田	
[講義主要目標及び講義概要]		
各種期中取引についての会計処理及び新株予約権や自己株式に関する取引について、仕組み、会計処理を考察する。また、会計処理方法が複数存在する場合には、それぞれの相違点について比較検討する。		
[講義・演習項目]		
１．委託・受託販売などの会計処理（１０）	８．自己株式の取得及び保有（５）	
２．貸倒見積り（財務内容評価法）（２）	９．自己株式の消却（５）	
３．研究開発費の会計処理（３）	１０．退職給付に関する会計処理（１０）	
４．剰余金の分配可能額の算定（５）	１１．資産除去債務の算定（５）	
５．連結会計（投資と資本の相殺）（１０）	１２．収益の認識（１０）	
６．企業組織再編に関する会計処理（１０）		
７．新株予約権付社債の会計処理（５）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリントを中心とする。		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務諸表論演習Ⅰ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、池田	単位数：２ 分類：選択必修 授業時数：４０
[講義主要目標及び講義概要]		
会社法の規定による外部公表用の貸借対照表の作成に関して、資産・負債・純資産に属する項目及び貸借対照表関連の注記表への記載事項について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
1. 貸借対照表の表示区分（４） 2. 資産の部の区分（４） 3. 負債の部の区分（４） 4. 純資産の部の区分（４） 5. 貸倒引当金等の表示（３） 6. 減価償却累計額の表示（３） 7. 減損損失累計額の表示（３） 8. 関係会社株式等の表示（３） 9. 繰延税金資産等の表示（３） 10. 新株予約権の表示（３） 11. 貸借対照表等に関する注記（６）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務諸表論演習Ⅱ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、池田	単位数：２ 分類：選択必修 授業時数：４０
[講義主要目標及び講義概要]		
会社法の規定による外部公表用の損益計算書の作成に関して、収益・費用に属する項目及び損益計算書関連の注記表への記載事項について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
１．損益計算書の区分（４）	８．当期純損益金額（４）	
２．売上総損益金額（４）	９．包括利益（６）	
３．営業損益金額（４）	10．損益計算書に関する注記（２）	
４．経常損益金額（４）		
５．税引前当期純損益金額（４）		
６．法人税等（４）		
７．法人税等調整額（４）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務諸表論演習Ⅲ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、池田	単位数：２ 分類：選択必修 授業時数：４０
[講義主要目標及び講義概要]		
会社法の規定による株主資本等変動計算書、注記表、附属明細書の作成及び株主資本等変動計算書関連の注記表への記載事項について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
１．株主資本等変動計算書の区分（４） ２．注記表の区分（２） ３．注記の方法（２） ４．継続企業の前提に関する注記（３） ５．重要な会計方針に係る注記（５） ６．株主資本等変動計算書に関する注記（４） ７．税効果会計に係る注記（４） ８．リース固定資産に関する注記（４） ９．１株当たり情報に関する注記（４） １０．重要な後発事象に関する注記（４） １１．附属明細書の種類（４）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務諸表論演習Ⅳ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、池田	単位数：２ 分類：選択必修 授業時数：４０
[講義主要目標及び講義概要] 財務諸表等規則の規定による財務諸表の作成及び会社法の規定による計算書類の開示方法について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目] 1. 会社法の貸借対照表との相違点（６） 2. 会社法の損益計算書との相違点（６） 3. キャッシュ・フロー計算書の区分（６） 4. 計算書類の開示制度（４） 5. 計算書類の開示日程（４） 6. 計算書類の公告（４） 7. 貸借対照表の要旨（５） 8. 損益計算書の要旨（５）		
[テキスト] 本学テキスト、種々のプリント		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務諸表論応用Ⅰ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、池田	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要]		
財務会計の歴史的変革及び各要素の意義等、財務会計の基本的知識を理論的に考察する。また、公表用の貸借対照表に関する基礎項目を学習し、作成を通じてその内容を習得する。		
[講義・演習項目]		
１．財務会計の変革（３） ２．一般原則の意義（10） ３．資産会計概論（15） ４．金融商品会計（15） ５．棚卸資産（７） ６．固定資産（10） ７．減損会計（５）	８．貸借対照表の様式（２） ９．資産項目に関する事項（３） 10．負債項目に関する事項（３） 11．純資産項目に関する事項（４） 12．貸借対照表関連の注記表記載事項（３）	
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務諸表論応用Ⅱ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、池田	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要]		
各種会計基準を考察し、制度会計の意義を理論的に考察する。また、公表用の損益計算書に関する基礎項目を学習し、作成を通じてその内容を習得する。		
[講義・演習項目]		
１．繰延資産（７）	８．損益計算書の様式（２）	
２．負債会計（１０）	９．収益項目に関する事項（４）	
３．純資産会計（１５）	１０．費用項目に関する事項（４）	
４．損益会計（１０）	１１．税金に関する事項（２）	
５．研究開発費・ソフトウェア（８）	１２．損益計算書関連の注記表記載事項（３）	
６．リース会計（８）		
７．税効果会計（７）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務諸表論応用Ⅲ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、池田	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要]		
各種会計基準を考察し、制度会計の内容を理論的に考察する。また、公表用の株主資本等変動計算書、附属明細書に関する基礎項目を学習し、作成を通じてその内容を習得する。		
[講義・演習項目]		
１．企業結合会計・事業分離会計（１５） ２．財務諸表（１０） ３．キャッシュ・フロー計算書（７） ４．連結財務諸表（１０） ５．会計上の変更及び誤謬の訂正（７） ６．外貨建取引（１０） ７．包括利益と純利益（１０） ８．株主資本等変動計算書の様式（３） ９．附属明細書の作成（３） １０．分配可能額の算定（５）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：財務諸表論応用Ⅳ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、池田	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要]		
企業を取巻く経済環境の変化及び取引の多様化に伴う利害関係者への企業実態を適切に開示するための会計処理について理論的に考察し、作成を通じてその内容を習得する。		
[講義・演習項目]		
１．概念フレームワーク（５）	８．財務諸表等規則（６）	
２．財務報告の目的（１０）	９．会社法の開示方法（３）	
３．会計情報の質的特性（１０）	１０．計算書類の公告（４）	
４．財務諸表の構成要素（１５）	１１．収益の認識（１０）	
５．財務諸表における認識と測定（７）		
６．静態論（５）		
７．動態論（５）		
[テキスト]		
本学テキスト、種々のプリント		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法Ⅲ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 講義・演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
法人税法及び租税特別措置法に規定されている各事業年度の所得の金額算定の別段の定め及び税額計算について習得し、別表五の申告書の記載方法について法規集を使用しながら学習する。		
[講義・演習項目]		
1. 国庫補助金等の圧縮記帳（8）	6. 減価償却(中古資産)（7）	
2. 保険差益の圧縮記帳（8）	7. 特別償却・特別控除（8）	
3. 交換差益の圧縮記帳（8）	8. その他の営業経費（7）	
4. みなし配当（10）	9. 借地権（8）	
5. 別表5（8）	10. 欠損金の取扱い（8）	
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法Ⅳ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
法人税法に規定する各事業年度の所得の金額算定の別段の定め及び租税特別措置法に規定されている各事業年度の所得の金額算定の別段の定めのうち、国際的な取引に関する規定について法規集を使用しながら学習する。		
[講義・演習項目]		
1. 外国税額控除（5）	8. 移転価格税制（7）	
2. リース取引（5）	9. 過少資本税制（7）	
3. 外貨建取引の換算等（5）	10. 過大支払利子税制（7）	
4. 特定資産の買換え（5）	11. 税効果会計（4）	
5. 収用等の課税の特例（5）	12. 仮装経理（1）	
6. 留保金課税（5）	13. 自己株式の取扱い（4）	
7. 外国子会社合算税制（8）	14. グループ法人税制（12）	
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法Ⅴ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
完全支配関係にある企業グループ内の各法人を納税単位として、各法人が個別に法人税額の計算及び申告を行う中で、損益通算等の調整を行う税法上の取扱いについて習得する。また、継続を前提とした企業が解散・合併・分割等、適格組織再編をした場合を中心に法人税法の特殊論点について学習する。		
[講義・演習項目]		
1. グループ通算制度の概要、適用法人（4）	8. 適格組織再編の要件（10）	
2. 適用開始に伴う時価評価（2）	9. 適格合併の合併法人の取扱い（8）	
3. 損益通算（8）	10. 適格合併の被合併法人の取扱い（8）	
4. 欠損金の通算（4）	11. 適格合併の株主の取扱い（8）	
5. 投資簿価修正（4）	12. 適格分割の分割法人の取扱い（8）	
6. 配当金、貸倒引当金の取扱い（4）	13. 適格分割の分割承継法人の取扱い（8）	
7. 中小法人の特例（4）		
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法演習Ⅱ	開講年次： 1 年	単位数： 2
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 4 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
法人税法に規定される所得金額及び税額算定に関する規定について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
1. 減価償却に関する事項（4）	7. 受取配当等に関する事項（4）	
2. 圧縮記帳に関する事項（4）	8. みなし配当に関する事項（3）	
3. 引当金に関する事項（3）	9. 欠損金に関する事項（4）	
4. 役員、使用人の給与に関する事項（4）	10. 租税公課に関する事項（3）	
5. 寄附金に関する事項（4）	11. 各種税額算定に関する事項（4）	
6. その他営業経費に関する事項（3）		
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法演習Ⅲ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高橋、高野、天野	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要] 租税特別措置法に規定される規定のうち、法人税に関する項目について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目] 1. 交際費に関する事項（6） 2. 圧縮記帳に関する事項（10） 3. 各種特別償却（準備金を含む）（12） 4. 各種税額控除に関する事項（12）		
[テキスト] 本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法演習Ⅳ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高橋、高野、天野	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要] 租税特別措置法に規定される規定のうち、外国法人との取引に関する規定について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目] 1. 外国子会社からの配当等（6） 2. 外国子会社合算税制（10） 3. 移転価格税制（6） 4. 過少資本税制（6） 5. 過大支払利子税制（6） 6. 外国税額控除（6）		
[テキスト] 本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法演習Ⅴ	開講年次： 1 年	単位数： 2
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 4 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
グループ法人税制、グループ通算税制に関する規定及び適格組織再編税制に関する規定について、本学の教材について演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
1. グループ法人税制（10）	8. 中小法人の特例（4）	
2. グループ通算制度の概要、適用法人（4）	9. 適格組織再編の要件（5）	
3. 適用開始に伴う時価評価（2）	10. 適格合併の合併法人の取扱い（3）	
4. 損益通算（8）	11. 適格合併の被合併法人の取扱い（3）	
5. 欠損金の通算（4）	12. 適格合併の株主の取扱い（3）	
6. 投資簿価修正（4）	13. 適格分割の分割法人の取扱い（3）	
7. 配当金、貸倒引当金の取扱い（4）	14. 適格分割の分割承継法人の取扱い（3）	
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法応用 I	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高橋、高野、天野	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要]		
法人税の所得金額計算に関する項目（決算調整と申告調整）について実務の判例、取扱通達集を使用し、より深く考察する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目]		
1. 法人税の所得計算と税額計算（2）	8. 有価証券（2）	
2. 受取配当等の益金不算入（10）	9. 資産の評価損益（7）	
3. 租税公課（7）	10. 試験研究費の特別控除（15）	
4. 減価償却（8）	11. 収益及び費用の計上時期の特例（5）	
5. 寄附金（7）	12. 租税公課還付金（1）	
6. 繰延資産（6）	13. 消費税等（3）	
7. 棚卸資産（2）	14. 判例・通達確認（5）	
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法応用Ⅱ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
法人税の所得金額計算に関する項目について実務の判例、取扱通達集を使用し、より深く考察する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目]		
1. 減価償却(資本的支出等) (8)	8. 貸倒損失 (7)	
2. 特殊償却 (8)	9. 貸倒引当金 (10)	
3. 同族会社の判定 (4)	10. 所得税額控除 (8)	
4. 役員等の判定 (5)		
5. 役員給与 (15)		
6. 交際費等 (10)		
7. 使途秘匿金 (5)		
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集 (中央経済社)、同取扱通達集 (中央経済社)		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法応用Ⅲ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
法人税法に規定する各事業年度の所得の金額算定の別段の定め及び租税特別措置法上の規定のうち法人税法に関する規定について実務の判例、取扱通達集を使用し、より深く考察する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目]		
1. 国庫補助金等の圧縮記帳（8）	6. 減価償却(中古資産)（7）	
2. 保険差益の圧縮記帳（8）	7. 特別償却・特別控除（8）	
3. 交換差益の圧縮記帳（8）	8. その他の営業経費（7）	
4. みなし配当（10）	9. 借地権（8）	
5. 別表5（8）	10. 欠損金の取扱い（8）	
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法応用Ⅳ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
法人税法に規定する各事業年度の所得の金額算定の別段の定め及び租税特別措置法に規定されている各事業年度の所得の金額算定の別段の定めのうち、国際的な取引に関する規定について実務の判例、取扱通達集を使用し、より深く考察する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目]		
1. 外国税額控除（5）	8. 移転価格税制（7）	
2. リース取引（5）	9. 過少資本税制（7）	
3. 外貨建取引の換算等（5）	10. 過大支払利子税制（7）	
4. 特定資産の買換え（5）	11. 税効果会計（4）	
5. 収用等の課税の特例（5）	12. 仮装経理（1）	
6. 留保金課税（5）	13. 自己株式の取扱い（4）	
7. 外国子会社合算税制（8）	14. グループ法人税制（12）	
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法応用Ⅴ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
完全支配関係にある企業グループ内の各法人を納税単位として、各法人が個別に法人税額の計算及び申告を行う中で、損益通算等の調整を行う税法上の取扱いについて習得する。また、継続を前提とした企業が解散・合併・分割等、適格組織再編をした場合を中心に法人税法の特殊論点について学習する。		
[講義・演習項目]		
1. グループ通算制度の概要、適用法人（４）	8. 適格組織再編の要件（10）	
2. 適用開始に伴う時価評価（２）	9. 適格合併の合併法人の取扱い（８）	
3. 損益通算（８）	10. 適格合併の被合併法人の取扱い（８）	
4. 欠損金の通算（４）	11. 適格合併の株主の取扱い（８）	
5. 投資簿価修正（４）	12. 適格分割の分割法人の取扱い（８）	
6. 配当金、貸倒引当金の取扱い（４）	13. 適格分割の分割承継法人の取扱い（８）	
7. 中小法人の特例（４）		
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法理論演習Ⅰ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高橋、高野、天野	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要]		
法人税法に規定する事業年度、納税地、申告書の種類、その提出期限等及び信託に関する取扱いの理論分野について学習する。		
[講義・演習項目]		
1. 事業年度（1）	7. 青色申告制度（1）	
2. みなし事業年度（1）	8. 信託に関する取扱い（2）	
3. 納税地（1）	9. 所得金額の計算に関する規定（70）	
4. 法人税の中間申告制度（1）		
5. 法人税の確定申告（1）		
6. 事業年度と申告書の関係（2）		
[テキスト]		
本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 法人税法理論演習Ⅱ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高橋、高野、天野	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 法人税法に規定する、実質課税の原則、資本等取引及び利益積立金額等の所得金額計算に関連する理論分野について学習する。		
[講義・演習項目] 1. 実質課税の原則（1） 2. 資本等取引の意義（2） 3. 利益積立金額の意義（2） 4. 確定決算原則（1） 5. 税務調整（1） 6. 債務確定基準（1） 7. 仮装経理（2） 8. 税額計算に関する規定（70）		
[テキスト] 本学テキスト、法人税法規集（中央経済社）、同取扱通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法Ⅲ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 講義・演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
財産評価通達に規定されている相続税評価額の算定を重点に学習し、相続税及び贈与税の課税価格算定について習得する。		
[講義・演習項目]		
1. 財産評価の原則（1）	8. 上場株式及び株式に関する権利（6）	
2. 宅地及び宅地の上に存する権利（12）	9. 気配相場等のある株式（6）	
3. 配偶者居住権等（5）	10. 取引相場のない株式（10）	
4. 小規模宅地等の課税価格計算の特例（10）	11. 出資（3）	
5. 農地、山林（5）	12. 無体財産権、信託受益権（3）	
6. 家屋及び家屋の上に存する権利（3）	13. 預貯金、公社債、受益証券（6）	
7. 構築物、立竹木、動産（5）	14. 債権、ゴルフ会員権（5）	
[テキスト]		
本学テキスト、相続税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法Ⅳ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
相続税、贈与税の申告及び納付に関する規定について、その具体的計算方法を習得する。		
[講義・演習項目]		
1. 申告及び納付（8）	8. 山林の納税猶予（8）	
2. 連帯納付の義務（2）	9. 医療法人持分の納税猶予（8）	
3. 延納（10）	10. 特定の美術品の納税猶予（8）	
4. 物納、物納の撤回（8）		
5. 農地等の納税猶予（10）		
6. 非上場株式等の納税猶予（10）		
7. 個人の事業用資産の納税猶予（8）		
[テキスト]		
本学テキスト、相続税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法Ⅴ	開講年次： １ 年	単位数： ４
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： ８ ０
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
相続税又は贈与税に関する規定のうち、特殊な項目について習得する。		
[講義・演習項目]		
１．未分割遺産の分割の計算（12） （包括遺贈、指定相続、寄与分等）	５．みなし取得財産（10） （定額譲受、債務免除、その他の利益）	
２．生命保険契約の課税関係（12） （契約者貸付金等の取扱い）	６．贈与税の配偶者控除（８） （店舗兼用住宅等）	
３．相続税の課税価格計算（10） （譲渡担保、負担付遺贈等）	７．直系尊属からの一括贈与の非課税（20） （教育資金、結婚・子育て資金）	
４．災害を受けた場合の特例（８） （災害減免法）		
[テキスト]		
本学テキスト、相続税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法演習Ⅱ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高橋、高野、天野	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0
[講義主要目標及び講義概要] 相続税の各受贈者の課税価格計算から納付税額計算までの体系について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目] 1. 贈与税の納税義務者と課税財産の範囲（3） 2. 贈与税の課税価格と贈与税額（5） 3. 贈与税のみなし取得財産（5） 4. 贈与税の非課税財産（10） 5. 贈与税の配偶者控除（5） 6. 在外財産に対する贈与税額の控除（2） 7. 相続時精算課税制度（6） 8. 住宅取得等資金の贈与を受けた場合の 相続時精算課税制度の特例（4）		
[テキスト] 本学テキスト、相続税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法演習Ⅲ	開講年次： 1 年	単位数： 2
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 4 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
財産評価通達に規定する相続税評価額に関する規定について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
1. 財産評価の原則（1）	8. 上場株式及び株式に関する権利（3）	
2. 宅地及び宅地の上に存する権利（6）	9. 気配相場等のある株式（3）	
3. 配偶者居住権等（3）	10. 取引相場のない株式（7）	
4. 小規模宅地等の課税価格計算の特例（3）	11. 出資（2）	
5. 農地、山林（2）	12. 無体財産権、信託受益権（2）	
6. 家屋及び家屋の上に存する権利（2）	13. 預貯金、公社債、受益証券（2）	
7. 構築物、立竹木、動産（2）	14. 債権、ゴルフ会員権（2）	
[テキスト]		
本学テキスト、相続税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：相続税法演習Ⅳ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：２ 分類：選択必修 授業時数：４０
[講義主要目標及び講義概要] 相続税、贈与税の申告及び納付に関する規定について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目] １．延納（６） ２．農地等の納税猶予（７） ３．非上場株式等の納税猶予（７） ４．個人の事業用資産の納税猶予（５） ５．山林の納税猶予（５） ６．医療法人持分の納税猶予（５） ７．特定の美術品の納税猶予（５）		
[テキスト] 本学テキスト、相続税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法演習Ⅴ	開講年次： 1 年	単位数： 2
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 4 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
相続税及び贈与税に関する規定のうち、特殊な項目について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
1. 未分割遺産の分割の計算（6） （包括遺贈、指定相続、寄与分等）	5. みなし取得財産（5） （定額譲受、債務免除、その他の利益）	
2. 生命保険契約の課税関係（6） （契約者貸付金等の取扱い）	6. 贈与税の配偶者控除（4） （店舗兼用住宅等）	
3. 相続税の課税価格計算（5） （譲渡担保、負担付遺贈等）	7. 直系尊属からの一括贈与の非課税（10） （教育資金、結婚・子育て資金）	
4. 災害を受けた場合の特例（4） （災害減免法）		
[テキスト]		
本学テキスト、相続税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法応用Ⅰ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高橋、高野、天野	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 80
[講義主要目標及び講義概要] 相続税の課税価格から税額算定に関する項目について実務の判例、取扱通達集を使用し、より深く考察する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目] 1. 未分割遺産の分割の計算 (20) 2. 相続税のみなし取得財産 (20) 3. 立木の評価 (8) 4. 相続税の非課税財産 (6) 5. 債務控除 (8) 6. 生前贈与加算 (6) 7. 相続税の総額と算出相続税額 (6) 8. 相続税額の加算と税額控除 (6)		
[テキスト] 本学テキスト、相続税法規通達集 (中央経済社)		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法応用Ⅱ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高橋、高野、天野	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 贈与税の課税価格から税額算定に関する項目について実務の判例、取扱通達集を使用し、より深く考察する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目] 1. 贈与税のみなし取得財産 (20) 2. 贈与税の非課税財産 (8) 3. 贈与税の配偶者控除 (8) 4. 在外財産に対する贈与税額の控除 (8) 5. 相続時精算課税制度 (20) 6. 住宅取得等資金の贈与を受けた場合 相続時精算課税制度の特例 (16)		
[テキスト] 本学テキスト、相続税法規通達集 (中央経済社)		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法応用Ⅲ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
財産評価通達に規定されている相続税評価額の算定に関する項目について実務の判例、取扱通達集を使用し、より深く考察する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目]		
1. 宅地及び宅地の上に存する権利 (13)	8. 気配相場等のある株式 (6)	
2. 配偶者居住権等 (5)	9. 取引相場のない株式 (10)	
3. 小規模宅地等の課税価格計算の特例 (10)	10. 出資 (3)	
4. 農地、山林 (5)	11. 無体財産権、信託受益権 (3)	
5. 家屋及び家屋の上に存する権利 (3)	12. 預貯金、公社債、受益証券 (6)	
6. 構築物、立竹木、動産 (5)	13. 債権、ゴルフ会員権 (5)	
7. 上場株式及び株式に関する権利 (6)		
[テキスト]		
本学テキスト、相続税法規通達集 (中央経済社)		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：相続税法応用Ⅳ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要] 相続税、贈与税の申告及び納付に関する規定について実務の判例、取扱通達集を使用し、より深く考察する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目] 1. 延納（14） 2. 農地等の納税猶予（14） 3. 非上場株式等の納税猶予（12） 4. 個人の事業用資産の納税猶予（10） 5. 山林の納税猶予（10） 6. 医療法人持分の納税猶予（10） 7. 特定の美術品の納税猶予（10）		
[テキスト] 本学テキスト、相続税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法応用Ⅴ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高橋、高野、天野	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要]		
相続税又は贈与税に関する規定のうち、特殊な項目について、より深く考察する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目]		
1. 未分割遺産の分割の計算 (12) (包括遺贈、指定相続、寄与分等)	5. みなし取得財産 (10) (定額譲受、債務免除、その他の利益)	
2. 生命保険契約の課税関係 (12) (契約者貸付金等の取扱い)	6. 贈与税の配偶者控除 (8) (店舗兼用住宅等)	
3. 相続税の課税価格計算 (10) (譲渡担保、負担付遺贈等)	7. 直系尊属からの一括贈与の非課税 (20) (教育資金、結婚・子育て資金)	
4. 災害を受けた場合の特例 (8) (災害減免法)		
[テキスト]		
本学テキスト、相続税法規通達集 (中央経済社)		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法理論演習Ⅰ	開講年次： 1 年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 演習	授業時数： 8 0
	担当教員： 高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
相続税法及び租税特別措置法に規定する納税義務者、納税地及び申告手続き等の理論分野について学習する。		
[講義・演習項目]		
1. 納税義務者（4）	8. 納付（8）	
2. みなし取得財産（10）	9. 納税猶予（10）	
3. 相続税の課税価格及び税額計算（10）	10. 延滞税、災害関連規定（4）	
4. 贈与税の課税価格及び税額計算（10）	11. 用語の意義（8）	
5. 相続時精算課税制度（6）		
6. 財産の所在（2）		
7. 申告関係（8）		
[テキスト]		
本学テキスト、相続税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 相続税法理論演習Ⅱ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 高橋、高野、天野	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 相続税法及び租税特別措置法に規定する各種規定についての応用・複合的な理論分野について学習する。		
[講義・演習項目] 1. 対象者別 (20) (納税義務者、配偶者、扶養義務者、障害者、相続人、法定相続人 等) 2. みなし取得財産 (16) (生命保険契約、定期金給付契約、信託契約 等) 3. 相続税と贈与税の関係 (20) 4. 申告・納付等 (24) (期限内申告、是正措置、納税地 等)		
[テキスト] 本学テキスト、相続税法規通達集 (中央経済社)		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法Ⅱ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要]		
税額控除の基本項目、納税義務者、納税義務の免除及び免除の特例、課税標準の特例について習得する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目]		
１．売上に係る対価の返還等（６） ２．貸倒れに係る消費税額の控除（６） ３．貸倒債権の回収に係る消費税額の加算（３） ４．課税売上割合(応用)（６） ５．課税売上割合に準ずる割合（５） ６．仕入に係る対価の返還等（５） ７．引取りに係る消費税額の還付（５） ８．非課税資産の輸出等を行った場合（６） ９．小規模事業者の納税義務の免除（６） １０．納税義務の免除の特例(特定期間)（６） １１．納税義務の免除の特例(新設法人)（５） １２．国内取引の課税標準の特例（５） １３．電気通信利用役務の提供（８） １４．消費税の軽減税率（８）		
[テキスト]		
本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法Ⅲ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要] 仕入れに係る消費税額の調整項目、簡易課税制度、資産の譲渡等の時期の特例について習得する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目] 1. 棚卸資産に係る消費税額の調整（10） 2. 固定資産に係る消費税額の調整（3） 3. 課税売上割合が変動した場合の調整（12） 4. 転用した場合の調整（12） 5. 簡易課税制度（16） 6. 適格請求書等保存方式（6） 7. リース譲渡（7） 8. 工事の請負（7） 9. 現金基準（7）		
[テキスト] 本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法Ⅳ	開講年次：１年	単位数：４
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：８０
	担当教員：高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
組織再編成等があった場合の納税義務の免除の特例規定、納税地、課税期間、申告及び納付に関する基本的な項目及び国等の特例計算について習得する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目]		
１．相続の場合の免除の特例（10）	８．還付申告（４）	
２．合併の場合の免除の特例（10）	９．引取課税貨物に係る申告（４）	
３．分割の場合の免除の特例（12）	10. 国等に対する特例（12）	
４．納税地（４）		
５．課税期間（６）		
６．中間申告（10）		
７．確定申告（８）		
[テキスト]		
本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法Ⅴ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要] 納税義務の免除の特例規定の中でも特殊なもの、信託税制、リバースチャージ方式について習得する。各種の検定試験及び税理士試験の出題傾向を考慮する。		
[講義・演習項目] 1. 法人の特定期間（10） 2. 特定新規設立法人（10） 3. 高額特定資産を取得した場合（8） 4. 信託財産に係る資産の譲渡等の帰属（4） 5. 法人課税信託の受託者に関する適用（6） 6. 固有事業者の納税義務の判定等（6） 7. 受託事業者の納税義務の判定等（6） 8. 電気通信利用役務の提供（16） （リバースチャージ方式） 9. 消費税の軽減税率（14）		
[テキスト] 本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法演習Ⅱ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：２ 分類：選択必修 授業時数：４０
[講義主要目標及び講義概要]		
税額控除の基本項目、納税義務者、納税義務の免除及び免除の特例、課税標準の特例について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目]		
１．売上げに係る対価の返還等（３）	７．引取りに係る消費税額の還付（２）	
２．貸倒れに係る消費税額の控除（２）	８．非課税資産の輸出等を行った場合（３）	
３．貸倒債権の回収に係る消費税額の加算（２）	９．小規模事業者の納税義務の免除（３）	
４．課税売上割合(応用)（４）	１０．納税義務の免除の特例(特定期間)（３）	
５．課税売上割合に準ずる割合（３）	１１．納税義務の免除の特例(新設法人)（２）	
６．仕入れに係る対価の返還等（２）	１２．国内取引の課税標準の特例（３）	
	１３．電気通信利用役務の提供（４）	
	１４．消費税の軽減税率（４）	
[テキスト]		
本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法演習Ⅲ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：２ 分類：選択必修 授業時数：４０
[講義主要目標及び講義概要] 仕入れに係る消費税額の調整項目、簡易課税制度、資産の譲渡等の時期の特例について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目] １．棚卸資産に係る消費税額の調整（６） ２．課税売上割合が変動した場合の調整（６） ３．転用した場合の調整（６） ４．簡易課税制度（１０） ５．適格請求書等保存方式（４） ６．リース譲渡（４） ７．工事の請負（４）		
[テキスト] 本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法演習Ⅳ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：２ 分類：選択必修 授業時数：４０
[講義主要目標及び講義概要] 組織再編成等があった場合の納税義務の免除の特例規定、中間申告・還付申告及び国等の特例について、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目] １．相続の場合の免除の特例（６） ２．合併の場合の免除の特例（７） ３．分割の場合の免除の特例（８） ４．中間申告（５） ５．還付申告（２） ６．国等に対する特例（１２）		
[テキスト] 本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法演習Ⅴ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：２ 分類：選択必修 授業時数：４０
[講義主要目標及び講義概要] 納税義務の免除の特例規定の中でも特殊なものについて、本学の教材にて演習を中心にその内容を理解する。		
[講義・演習項目] 1. 法人の特定期間（６） 2. 特定新規設立法人（６） 3. 高額特定資産を取得した場合（６） 4. 法人課税信託（６） 5. 電気通信利用役務の提供（８） 6. 消費税の軽減税率（８）		
[テキスト] 本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法応用Ⅰ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要] 消費税の課税対象、課税標準の算定から税額算定までについて質疑応答事例、基本通達を確認し、より深く考察する。		
[講義・演習項目] １．国内取引・輸入取引の課税対象（１０） ２．輸出免税等・非課税（１０） ３．国内取引・輸入取引の課税標準（８） ４．課税標準額に対する消費税額（４） ５．控除対象仕入税額の計算（４８）		
[テキスト] 本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法応用Ⅱ	開講年次：１年	単位数：４
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：８０
	担当教員：高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
税額控除、納税義務者、納税義務の免除及び免除の特例、リバースチャージ方式について質疑応答事例、基本通達を確認し、より深く考察する。		
[講義・演習項目]		
１．売上げに係る対価の返還等（６）	７．納税義務の免除の特例(新設法人)（５）	
２．貸倒れに係る消費税額の控除（６）	８．国内取引の課税標準の特例（５）	
３．貸倒債権の回収に係る消費税額の加算（３）	９．電気通信利用役務の提供（８）	
４．控除対象仕入税額の計算（27）	10．消費税の軽減税率（８）	
５．小規模事業者の納税義務の免除（６）		
６．納税義務の免除の特例(特定期間)（６）		
[テキスト]		
本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法応用Ⅲ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要] 仕入れに係る消費税額の調整項目、簡易課税制度、資産の譲渡等の時期の特例について、質疑応答事例、基本通達を確認し、より深く考察する。		
[講義・演習項目] 1. 棚卸資産に係る消費税額の調整（12） 2. 課税売上割合が変動した場合の調整（12） 3. 転用した場合の調整（12） 4. 簡易課税制度（28） 5. 適格請求書等保存方式（6） 6. リース譲渡（5） 7. 工事の請負（5）		
[テキスト] 本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法応用Ⅳ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高橋、高野、天野	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：８０
[講義主要目標及び講義概要] 組織再編成等があった場合の納税義務の免除の特例、申告納付、国等の特例について質疑応答事例、基本通達を確認し、より深く考察する。		
[講義・演習項目] １．相続の場合の免除の特例（１６） ２．合併の場合の免除の特例（１６） ３．分割の場合の免除の特例（１８） ４．合併の場合の中間申告（１０） ５．国等に対する特例（２０）		
[テキスト] 本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：消費税法応用Ⅴ	開講年次：１年	単位数：４
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習	授業時数：８０
	担当教員：高橋、高野、天野	
[講義主要目標及び講義概要]		
納税義務の免除の特例規定の中でも特殊なもの、信託税制、リバースチャージ方式について質疑応答事例、基本通達を確認し、より深く考察する。		
[講義・演習項目]		
１．法人の特定期間（１０）	８．電気通信利用役務の提供（１６）	
２．特定新規設立法人（１０）	（リバースチャージ方式）	
３．高額特定資産を取得した場合（８）	９．消費税の軽減税率（１４）	
４．信託財産に係る資産の譲渡等の帰属（４）		
５．法人課税信託の受託者に関する適用（６）		
６．固有事業者の納税義務の判定等（６）		
７．受託事業者の納税義務の判定等（６）		
[テキスト]		
本学テキスト、消費税法規通達集（中央経済社）		
[成績評価]		
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： コンピュータシステム演習Ⅰ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 80
[講義主要目標及び講義概要] コンピュータシステムにおける理論や技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。		
[講義・演習項目] 1. 情報理論（7） 2. ハードウェア理論（7） 3. ソフトウェア理論（7） 4. アルゴリズムの演習（7） 5. システム構成技術事例解析（7） 6. ネットワークシステム事例解析（7） 7. 情報セキュリティシステム事例解析（7） 8. データベース設計技術（7） 9. 組込みシステム設計技術（7） 10. サービスマネジメント事例解析（7） 11. プロジェクトマネジメント事例解析（5） 12. システム監査事例解析（5）		
[テキスト] 応用情報技術者－試験対策テキストⅠ【ベーステクノロジー編】 応用情報技術者－試験対策テキストⅢ【マネジメントと戦略編】 ネットワークスペシャリスト－合格テキスト 情報処理安全確保支援士－合格テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： コンピュータシステム演習Ⅱ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 80
[講義主要目標及び講義概要] コンピュータシステムにおける理論や技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。		
[講義・演習項目] 1. 情報理論（6） 2. ハードウェア理論（6） 3. ソフトウェア理論（6） 4. アルゴリズムの演習（6） 5. システム構成技術事例解析（6） 6. ネットワークシステム事例解析（6） 7. 情報セキュリティシステム事例解析（6） 8. データベース設計技術（6） 9. 組込みシステム設計技術（6） 10. サービスマネジメント事例解析（6） 11. プロジェクトマネジメント事例解析（10） 12. システム監査事例解析（10）		
[テキスト] 応用情報技術者－試験対策テキストⅠ【ベーステクノロジー編】 応用情報技術者－試験対策テキストⅢ【マネジメントと戦略編】 ネットワークスペシャリスト－合格テキスト 情報処理安全確保支援士－合格テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：ハードウェア演習	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義・演習 担当教員：鈴木・千葉・西田	単位数：4 分類：選択必修 授業時数：80
[講義主要目標及び講義概要] アーキテクチャ、パフォーマンス、ネットワーク技術、セキュリティ技術についての応用知識を身に付け、事例解析を通して実践力を養う。		
[講義・演習項目] 1. プロセッサアーキテクチャ（6） 2. メモリアーキテクチャ（6） 3. コンピュータの性能評価（6） 4. 高速化技術（6） 5. 冗長化技術（6） 6. システム構成技術（6） 7. コストパフォーマンス（6） 8. ネットワーク構成技術（6） 9. 通信プロトコル（6） 10. 通信回線（6） 11. 情報セキュリティ技術（6） 12. 情報セキュリティ対策の実践（7） 13. 情報セキュリティマネジメント（7）		
[テキスト] 応用情報技術者－試験対策テキストⅠ【ベーステクノロジー編】 ネットワークスペシャリスト－合格テキスト 情報処理安全確保支援士－合格テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：ソフトウェア演習	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義・演習 担当教員：鈴木・千葉・西田	単位数：4 分類：選択必修 授業時数：80
[講義主要目標及び講義概要] ソフトウェア全般、データ構造とアルゴリズム、ネットワークアーキテクチャ、各種のセキュリティ技術の応用知識を身に付け、事例解析を通して実践力を養う。		
[講義・演習項目] 1. 基本ソフトウェア（6） 2. プロセスチャート（6） 3. 同時実行制御と排他制御（6） 4. 割込み制御（6） 5. ネットワークプロトコル（6） 6. ネットワーク設計（6） 7. アプリケーションプロトコル（6） 8. セキュリティプロトコル（6） 9. 暗号技術（6） 10. 認証技術（6） 11. 監視技術（10） 12. 防御技術（10）		
[テキスト] 応用情報技術者一試験対策テキストⅠ【ベーステクノロジー編】 ネットワークスペシャリスト合格テキスト 情報処理安全確保支援士合格テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： システム設計演習	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 80
[講義主要目標及び講義概要] 各種設計の応用知識を身に着けると共に、ネットワークシステムやセキュリティシステムの事例解析を通して実践力の向上を目指す。		
[講義・演習項目] 1. 情報システム開発の概要（6） 2. 情報システム要件定義（6） 3. 情報システム方式設計（6） 4. 情報システム開発技法（6） 5. TCP/IP技術（6） 6. LAN、WAN設計技術（6） 7. ネットワークシステム設計技術（6） 8. ISMSの理解（6） 9. 情報セキュリティ技術（6） 10. セキュリティシステム計画（6） 11. ネットワークセキュリティ（10） 12. システムのテスト及び評価（10）		
[テキスト] 応用情報技術者－試験対策テキストⅠ【ベーステクノロジー編】 ネットワークスペシャリスト－合格テキスト 情報処理安全確保支援士－合格テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 情報システム演習	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 40
[講義主要目標及び講義概要] さまざまな業界における情報システムの設計・開発・構築・運用について、各種の事例を分析し、開発者と利用者の両面で効率的に活用できる技術を身につけることを目標とする。		
[講義・演習項目] 1. データベースシステムの演習（4） 2. ネットワークシステムの演習（4） 3. 情報セキュリティシステムの演習（4） 4. システム開発の演習（4） 5. プロジェクトマネジメントの演習（4） 6. ITサービスマネジメントの演習（4） 7. システム監査手法（4） 8. IT戦略研究（6） 9. 経営戦略研究（6）		
[テキスト] 応用情報技術者－試験対策テキストⅠ【ベーステクノロジー編】 応用情報技術者－試験対策テキストⅢ【マネジメントと戦略編】 ネットワークスペシャリスト－合格テキスト 情報処理安全確保支援士－合格テキスト		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 総合演習Ⅳ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 2 分類： 選択必修 授業時数： 4 0														
[講義主要目標及び講義概要] さまざまな業界における情報システムの設計・開発・構築・運用について、各種の事例を分析し、開発者と利用者の両面で効率的に活用できる技術を身につけることを目標に総合的な問題演習を行う。																
[講義・演習項目] <table><tr><td>1. 情報理論演習（3）</td><td>8. データベース設計技術演習（3）</td></tr><tr><td>2. ハードウェア演習（3）</td><td>9. 組込みシステム設計技術演習（3）</td></tr><tr><td>3. ソフトウェア演習（3）</td><td>10. サービスマネジメント事例解析演習（3）</td></tr><tr><td>4. アルゴリズム演習（3）</td><td>11. プロジェクトマネジメント事例解析演習（5）</td></tr><tr><td>5. システム構成技術事例解析演習（3）</td><td>12. システム監査事例解析演習（5）</td></tr><tr><td>6. ネットワークシステム事例解析演習（3）</td><td></td></tr><tr><td>7. 情報セキュリティシステム事例解析演習（3）</td><td></td></tr></table>			1. 情報理論演習（3）	8. データベース設計技術演習（3）	2. ハードウェア演習（3）	9. 組込みシステム設計技術演習（3）	3. ソフトウェア演習（3）	10. サービスマネジメント事例解析演習（3）	4. アルゴリズム演習（3）	11. プロジェクトマネジメント事例解析演習（5）	5. システム構成技術事例解析演習（3）	12. システム監査事例解析演習（5）	6. ネットワークシステム事例解析演習（3）		7. 情報セキュリティシステム事例解析演習（3）	
1. 情報理論演習（3）	8. データベース設計技術演習（3）															
2. ハードウェア演習（3）	9. 組込みシステム設計技術演習（3）															
3. ソフトウェア演習（3）	10. サービスマネジメント事例解析演習（3）															
4. アルゴリズム演習（3）	11. プロジェクトマネジメント事例解析演習（5）															
5. システム構成技術事例解析演習（3）	12. システム監査事例解析演習（5）															
6. ネットワークシステム事例解析演習（3）																
7. 情報セキュリティシステム事例解析演習（3）																
[テキスト] 応用情報技術者－試験対策テキストⅠ【ベーステクノロジー編】 応用情報技術者－試験対策テキストⅢ【マネジメントと戦略編】 ネットワークスペシャリスト－合格テキスト 情報処理安全確保支援士－合格テキスト																
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																

科目名：総合演習Ⅴ	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：鈴木・千葉・西田														
	単位数：2 分類：選択必修 授業時数：40														
[講義主要目標及び講義概要] さまざまな業界における情報システムの設計・開発・構築・運用について、各種の事例を分析し、開発者と利用者の両面で効率的に活用できる技術を身につけることを目標に総合的な問題演習を行う。															
[講義・演習項目] <table border="0"> <tr> <td>1. 情報理論演習（3）</td><td>8. データベース設計技術演習（3）</td></tr> <tr> <td>2. ハードウェア演習（3）</td><td>9. 組込みシステム設計技術演習（3）</td></tr> <tr> <td>3. ソフトウェア演習（3）</td><td>10. サービスマネジメント事例解析演習（3）</td></tr> <tr> <td>4. アルゴリズム演習（3）</td><td>11. プロジェクトマネジメント事例解析演習（5）</td></tr> <tr> <td>5. システム構成技術事例解析演習（3）</td><td>12. システム監査事例解析演習（5）</td></tr> <tr> <td>6. ネットワークシステム事例解析演習（3）</td><td></td></tr> <tr> <td>7. 情報セキュリティシステム事例解析演習（3）</td><td></td></tr> </table>		1. 情報理論演習（3）	8. データベース設計技術演習（3）	2. ハードウェア演習（3）	9. 組込みシステム設計技術演習（3）	3. ソフトウェア演習（3）	10. サービスマネジメント事例解析演習（3）	4. アルゴリズム演習（3）	11. プロジェクトマネジメント事例解析演習（5）	5. システム構成技術事例解析演習（3）	12. システム監査事例解析演習（5）	6. ネットワークシステム事例解析演習（3）		7. 情報セキュリティシステム事例解析演習（3）	
1. 情報理論演習（3）	8. データベース設計技術演習（3）														
2. ハードウェア演習（3）	9. 組込みシステム設計技術演習（3）														
3. ソフトウェア演習（3）	10. サービスマネジメント事例解析演習（3）														
4. アルゴリズム演習（3）	11. プロジェクトマネジメント事例解析演習（5）														
5. システム構成技術事例解析演習（3）	12. システム監査事例解析演習（5）														
6. ネットワークシステム事例解析演習（3）															
7. 情報セキュリティシステム事例解析演習（3）															
[テキスト] 応用情報技術者－試験対策テキストⅠ【ベーステクノロジー編】 応用情報技術者－試験対策テキストⅢ【マネジメントと戦略編】 ネットワークスペシャリスト－合格テキスト 情報処理安全確保支援士－合格テキスト															
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。															

科目名：Java言語演習Ⅰ	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義・演習 担当教員：鈴木・千葉・西田	単位数：4 分類：選択必修 授業時数：80
[講義主要目標及び講義概要] Java言語文法の確認から業務で利用されているソースコードをトレースし、不足部分や改善点を指摘し、プログラムの効率化や最適化の知識を学習する。		
[講義・演習項目] 1. Java言語の特徴（8） 2. Java言語の基本文法（8） 3. データ型の種類と変数の宣言（8） 4. クラスとインスタンス（8） 5. フィールド（8） 6. メソッド（オーバーロード）（8） 7. 継承（オーバーライド）（8） 8. インスタンスの生成（コンストラクタ）（8） 9. 入出力とパッケージ（8） 10. 総合的なプログラミング（8）		
[テキスト] Javaプログラミング		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：Java言語演習Ⅱ	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義・演習 担当教員：鈴木・千葉・西田	単位数：4 分類：選択必修 授業時数：80
[講義主要目標及び講義概要] Java言語文法の確認から業務で利用されているソースコードをトレースし、不足部分や改善点を指摘し、プログラムの効率化や最適化の知識を修得する。		
[講義・演習項目] 1. Java言語文法確認（8） 2. APIの利用（8） 3. ストリーム（8） 4. ファイル処理（8） 5. シリアライゼーション（8） 6. コレクション（8） 7. ジェネリクス（8） 8. マルチスレッド（8） 9. JDBCの利用（8） 10. 総合的なプログラミング（8）		
[テキスト] Javaプログラミング		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： システム開発演習 I	開講年次： 1 年 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義・演習 授業時数： 4 0 担当教員： 鈴木・千葉・西田 (株) インフォテック・サーブ
[講義主要目標及び講義概要] 新入社員研修・IT系ソリューションの構築・運用にかかわる教育・研修を業務としている企業の方を招き、企業と連携しながら、システムを開発するために必要となる基本的なドキュメント、ソースコードの作成方法について必要となる知識を習得する。	
[講義・演習項目] 1. プロジェクト内容習熟 (5) 2. クラス図、シーケンス図等の理解 (5) 3. コード作成に必要な言語力の習得 (5) 4. テストケースの作成方法 (5) 5. スケジューリング (5) 6. Webシステムの機能 (7) 7. HTML/CSSのコーディング (8)	
[テキスト] Javaシステム開発技法 Javaシステム開発演習	
[成績評価] 連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。	

科目名： システム開発演習Ⅱ	開講年次： 1 年 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義・演習 授業時数： 40 担当教員： 鈴木・千葉・西田 (株) インフォテック・サーブ
[講義主要目標及び講義概要] 新入社員研修・IT系ソリューションの構築・運用にかかわる教育・研修を業務としている企業の方を招き、企業と連携しながら、ドキュメントの作成やJava言語を用いたソースコードの作成、テスト、レビューを行うことで、より実践的にシステム開発の一連の流れや必要となる知識を習得する。	
[講義・演習項目] 1. プロジェクト内容習熟の応用 (5) 2. クラス図、シーケンス図等の作成 (5) 3. コード作成 (5) 4. 単体テスト (5) 5. 結合テスト (5) 6. 内部レビュー (5) 7. 外部レビュー (5) 8. 成果発表 (5)	
[テキスト] Javaシステム開発技法 Javaシステム開発演習	
[成績評価] 連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。	

科目名：Excel VBA	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義・演習 担当教員：千葉・神戸・布施
	単位数：4 分類：選択必修 授業時数：80
[講義主要目標及び講義概要] ビジネスソフトであるMicrosoft Excelの自動化に役立つVBA機能と操作方法を学習し、実践的な操作をケーススタディを通じて学習する。	
[講義・演習項目] 1. マクロ機能 (5) 2. マクロの作成環境 (5) 3. マクロの作成 (10) 4. マクロの実行 (10) 5. エラーの対処方法 (10) 6. オブジェクトの属性と動作 (10) 7. コレクション (10) 8. オブジェクトのプロパティ (10) 9. メソッド (10)	
[テキスト] 入社1年目からのExcel VBA	
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名： コンピュータ演習 A	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 千葉・神戸・布施	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] ビジネスソフトであるMicrosoft Excelの基本機能と操作方法を学習し、集計表やグラフの作成ができるようにする。		
[講義・演習項目] 1. ワークシートやブックの作成と管理 (5) 2. ワークシートやブックの書式設定 (5) 3. ワークシートやブックのオプション (5) 4. ヘッダー、フッターの調整 (5) 5. 印刷設定 (5) 6. セルやセル範囲のデータの管理 (5) 7. セルやセル範囲の書式設定 (5) 8. テーブルの作成 (5) 9. テーブルスタイルのオプション (5) 10. フィルターと並べ替え (5) 11. 数式や関数を使用した演算の実行 (5) 12. 集計関数 (5) 13. 条件付き関数 (5) 14. 文字列関数 (5) 15. グラフやオブジェクトの作成 (5) 16. グラフやオブジェクトの書式設定 (5)		
[テキスト] MOS攻略問題集 Excel2016		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：プレゼンテーション応用演習	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義・演習 担当教員：千葉・神戸・布施	単位数：2 分類：選択必修 授業時数：40
[講義主要目標及び講義概要] プレゼンテーションソフトを用いた業務や作業を効率的に行えるようになるため、Microsoft社のビジネスソフトPowerPointの基本的な機能と操作方法に関する講義・演習を行う。		
[講義・演習項目] 1. PowerPointの概要 (5) 2. プレゼンテーションの作成と管理 (5) 3. テキスト、図形、画像の挿入と書式設定 (5) 4. 表、グラフ、SmartArt、メディアの挿入 (5) 5. 画面切り替えやアニメーションの適用 (5) 6. 複数のプレゼンテーションの管理 (5) 7. 総合演習 (10)		
[テキスト] よくわかるマスター MOS PowerPoint 2016 対策テキスト&問題集		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：TCP/IP演習Ⅰ	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義・演習 担当教員：千葉・神戸・布施	単位数：4 分類：選択必修 授業時数：80
[講義主要目標及び講義概要] セキュリティ実習では、疑似環境でセキュリティ攻撃を行うことで脅威を体験的に理解する。ネットワーク実習では、Cisco機器にネットワークの設定を行うことで、実務能力を習得することを目標とする。セキュリティとネットワークに関する講義と演習を行う。		
[講義・演習項目] 1. SQLインジェクション（5） 2. クロスサイトスクリプティング（5） 3. クロスサイトリクエストフォージェリ（5） 4. ディレクトリ・トラバーサル（5） 5. OSコマンドインジェクション（5） 6. セッション管理の不備（5） 7. Fiddlerの使い方（10） 8. ネットワークの全体像（5） 9. ネットワークアーキテクチャ（5） 10. イーサネット（5） 11. TCP/IP（5） 12. IPアドレッシング（5） 13. スイッチングとルーティング（5） 14. Cisco機器の扱い方（10）		
[テキスト] ゼロからはじめるCCNA「超」基礎講座 ネスぺの基礎力 配布プリント		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名：卒業研究システム開発	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：鈴木・千葉・西田	単位数：8 分類：選択必修 授業時数：160 (株) インフォテック・サーブ
[講義主要目標及び講義概要] 本学園での学習の集大成として、グループワークによるシステム構築実習を行う。企業と連携してユーザ（指導者）から要求を聞き出し、企画書や設計書などのドキュメント作成から、開発、テストまでを行い、ユーザに対してプレゼンテーションを行う。		
[講義・演習項目] 1. 要求定義 (20) 2. 設計書の作成、デザインレビュー (20) 3. プログラミング (20) 4. 単体テストの実施、レビュー (20) 5. 結合テストの実施、レビュー (20) 6. システムテストの実施 (20) 7. プレゼン準備、成果発表 (40)		
[テキスト] Javaプログラミング Javaシステム開発演習		
[成績評価] 連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。		

科目名： ビジネスマナー	開講年次： 1 年 単位数： 4 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義・演習 授業時数： 8 0 担当教員： 千葉・神戸・布施 (株) インフォテック・サーブ
[講義主要目標及び講義概要] ビジネスマナーの基本的な知識とスキルを習得し、入社に向けての不安解消と入社後のイメージを明確にする。また、社会人と学生の違い、組織人としての自覚を醸成する。	
[講義・演習項目] 1. ビジネスマナーとは (10) 2. 社会人の心構え (10) 3. 社会のルール (10) 4. ビジネスシーンでの言葉遣い (10) 5. ビジネス文書の作成 (10) 6. オフィスワーク (10) 7. ロジカルコミュニケーション (10) 8. 実技・演習 (10)	
[テキスト] 産学連携講座 ビジネスマナー	
[成績評価] 連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席率等を総合して判断する。	

科目名： 情報分析演習	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 千葉・神戸・布施 (株) インフォテック・サーブ
[講義主要目標及び講義概要] データや情報を適切に分析・加工することは必要不可欠なものであり、こうした情報分析力を高め、データや情報をビジネスに活用するためのスキルを習得する。	
[講義・演習項目] 1. Excelの基本操作 (4) 2. 表の作成 (4) 3. 表の編集 (4) 4. 絶対参照 (4) 5. 基本的な関数 (4) 6. 条件付き関数・文字列関数 (4) 7. グラフの作成 (4) 8. 印刷 (4)	9. 資料作成演習① (12) 10. データベース機能 (4) 11. 便利な機能 (4) 12. Windowsの基本機能 (4) 13. 資料作成演習② (4) 14. データ分析演習 (4) 15. グループによるビッグデータの情報分析 (5) 16. 発表資料作成及びプレゼンテーション (11)
[テキスト] 産学連携講座 情報分析演習	
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名： JavaScript応用	開講年次： 1 年 単位数： 4 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義・演習 授業時数： 8 0 担当教員： 千葉・神戸・布施
[講義主要目標及び講義概要] インタラクティブなWebサイトを制作するための基礎的な知識と技術を身につけるため、JavaScriptの基本文法、jQueryなどの基礎知識に関する講義・演習を行う。	
[講義・演習項目] 1. JavaScriptの基礎知識 (10) 2. アウトプットの基本 (10) 3. JavaScriptの文法と基本的な機能 (10) 4. インプットとデータの加工 (10) 5. 応用テクニック (10) 6. jQueryの基礎 (10) 7. 外部データの活用 (20)	
[テキスト] 確かな力が身につくJavaScript超入門	
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名： JavaScript応用演習	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 千葉・神戸・布施	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] JavaScriptのフレームワークを用いて、インタラクティブなWebサイトを制作する。		
[講義・演習項目] 1. HTML/CSSの基礎知識 (10) 2. JavaScriptの基礎知識 (10) 3. jQueryの基礎知識 (10) 4. Ajaxの基礎知識 (10) 5. アニメーション作成 (20) 6. Webサイトの制作 (20)		
[テキスト] 確かな力が身につくJavaScript超入門		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 情報処理技術者試験対策Ⅳ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] テクノロジー系の分野において復習を行うとともに、総合的な演習を行い知識の修得を図る。		
[講義・演習項目] 1. ハードウェア演習 (10) 2. ソフトウェア演習 (10) 3. コンピュータシステム演習 (10) 4. データベース演習 (10) 5. ネットワーク演習 (10) 6. セキュリティ演習 (20) 7. 開発技術演習 (10)		
[テキスト] 基本情報STEP UP問題集知識応用対策、種々のプリント		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： 情報処理技術者試験対策Ⅴ	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 情報処理技術者試験受験にあたり必要となるプログラミング、アルゴリズム、セキュリティ、データベースなどの分野に関して総合演習を行い、知識の定着を図る。		
[講義・演習項目] 1. プログラミング総合演習 (15) 2. アルゴリズム総合演習 (15) 3. セキュリティ総合演習 (10) 4. データベース総合演習 (10) 5. ネットワーク総合演習 (10) 6. ハードウェア総合演習 (10) 7. ストラテジ・マネジメント総合演習 (10)		
[テキスト] ITワールド、IT戦略マネジメント、基本情報技術者本試験問題		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： W e b アプリ開発応用	開講年次： 1 年 単位数： 4 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義・演習 授業時数： 8 0 担当教員： 鈴木・千葉・西田 アシアル（株）														
[講義主要目標及び講義概要] 基本的なWebアプリケーション開発技術を身につけるため、Rubyの基礎的な文法と、RubyによるWebアプリケーション開発フレームワークであるRuby on Railsの基本的な機能に関する講義・演習を行う。															
[講義・演習項目] <table border="0"> <tr> <td>1. Rubyの概要と基本文法 (5)</td><td>8. 単数リソース (10)</td></tr> <tr> <td>2. Ruby on Railsの概要と開発環境 (5)</td><td>9. Active Recordの活用 (10)</td></tr> <tr> <td>3. コントローラとビュー (10)</td><td>10. モデル間の関連付け (10)</td></tr> <tr> <td>4. データベースとモデル (5)</td><td></td></tr> <tr> <td>5. リソースを扱うコントローラ (10)</td><td></td></tr> <tr> <td>6. リソースの作成と更新 (10)</td><td></td></tr> <tr> <td>7. バリデーションと国際化 (5)</td><td></td></tr> </table>		1. Rubyの概要と基本文法 (5)	8. 単数リソース (10)	2. Ruby on Railsの概要と開発環境 (5)	9. Active Recordの活用 (10)	3. コントローラとビュー (10)	10. モデル間の関連付け (10)	4. データベースとモデル (5)		5. リソースを扱うコントローラ (10)		6. リソースの作成と更新 (10)		7. バリデーションと国際化 (5)	
1. Rubyの概要と基本文法 (5)	8. 単数リソース (10)														
2. Ruby on Railsの概要と開発環境 (5)	9. Active Recordの活用 (10)														
3. コントローラとビュー (10)	10. モデル間の関連付け (10)														
4. データベースとモデル (5)															
5. リソースを扱うコントローラ (10)															
6. リソースの作成と更新 (10)															
7. バリデーションと国際化 (5)															
[テキスト] ・ゼロからわかる Ruby 超入門 ・改訂4版 基礎 Ruby on Rails															
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。															

科目名： W e b アプリ開発応用演習	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 基本的なWebアプリケーション開発技術を身につけるため、RubyによるWebアプリケーション開発フレームワークであるRuby on Railsの基本的な活用技術に関する講義・演習を行う。		
[講義・演習項目] 1. セキュリティと例外処理 (10) 2. アセット・パイプライン (10) 3. ファイルのアップロード (15) 4. 多対多の関連付け (15) 5. 名前空間 (15) 6. サンプルアプリケーションの拡張 (15)		
[テキスト] 改訂4版 基礎 Ruby on Rails		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： モバイルアプリ開発応用	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] クラウドIDEであるmonacaを利用して、HTML5/CSS3/JavaScriptによるスマホアプリの開発技術を身につける。monacaの使用方法からカメラやGPSなどを利用したネイティブアプリの作成に関する講義・演習を行う。		
[講義・演習項目] 1. monacaの基本と各種設定 (10) 2. HTMLとCSSの基礎知識 (10) 3. JavaScriptの基礎知識 (10) 4. イベント、DOM、フォームの基礎知識 (15) 5. デバッグの手法 (10) 6. ハードウェア機能を使う (15) 7. サンプルアプリの作成 (10)		
[テキスト] Monacaで学ぶ初めてのプログラミング～モバイルアプリ入門編～		
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。		

科目名： モバイルアプリ開発応用演習	開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 講義・演習 担当教員： 鈴木・千葉・西田	単位数： 4 分類： 選択必修 授業時数： 8 0
[講義主要目標及び講義概要] 企業と連携して、フレームワークを用いた実践的なモバイルアプリの開発技術を身につけるための講義・演習を行う。		
[講義・演習項目] 1. monacaの使い方 (5) 2. CSSアニメーションと描画機能 (5) 3. Onsen UIの基本 (5) 4. イベントとインタラクション (10) 5. 画面のパターンと構成 (5) 6. Cordovaとデバイス機能 (10) 7. AngularJS入門 (10) 8. 本格的なアプリ開発 (30)		
[テキスト] クラウドでできるHTML5ハイブリッドアプリ開発 (Monaca公式ガイドブック)		
[成績評価] 成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出された成果物及び報告書、出席等を総合して判断する。		

科目名：卒業制作	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義・演習 担当教員：鈴木・千葉・西田	単位数：4 分類：選択必修 授業時数：160
[講義主要目標及び講義概要] アプリ開発のプロジェクトチームを発足して、Webアプリまたはモバイルアプリ開発を行う。ペアプログラミング、バージョン管理、進捗管理などの手法を取り入れたプロジェクトを進める。		
[講義・演習項目] 1. プロジェクトチーム発足 (5) 2. プロジェクトメンバーの役割 (5) 3. テーマ発表 (20) 4. スケジュール作成 (10) 5. アプリ開発 (110) 6. 発表会 (10)		
[テキスト] 特になし		
[成績評価] 授業期間中に提出された成果物及び報告書、出席等を総合して判断する。		